

令和6年度 第1回大垣市子育て支援会議

と き：令和6年5月14日（火）13:30～

ところ：大垣市役所 8階 大会議室

次 第

1 議 題

(1) 次期子育て支援計画策定の進め方について

資料No. 1

(2) 次期子育て支援計画に係る施策検討について

① こども家庭センターを中心とした支援体制について

資料No. 2

② 幼保園制度の整理等について

資料No. 3

2 報告事項

(1) 子育て支援に関するアンケート結果の報告について

資料No. 4

(2) こども・若者の意見の政策反映に向けた取り組みについて

資料No. 5

3 その他

次期子育て支援計画策定の進め方について

1 策定スケジュール

区分	令和6年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
(1) 子育て支援会議		○		○	○		○	○			○	
(2) こどもの意見交換会等				↔								
(3) 施策検討	↔											
(4) 計画素案作成		↔										
(5) パブリックコメント									↔			
(6) 計画書作成									↔			
(7) 議会報告									○			○

2 子育て支援会議開催予定（令和6年度）

区分	開催時期	協議事項等（新計画）	協議事項等（現計画）
第1回	令和6年5月	計画の施策検討 ＜協議事項②＞ ・こども家庭センターを中心とした支援体制について ・幼保園制度の整理等について	
第2回	令和6年7月	計画の施策検討 ＜協議事項③＞ ・こどもの貧困対策について ・配慮を要する家庭への支援について ・児童虐待防止対策について ・ヤングケアラーへの支援について など	令和5年度事業実績及び 令和6年度実施計画
第3回	令和6年8月	計画の素案①（前編）	
第4回	令和6年10月	計画の素案②（本編）	
第5回	令和6年11月	計画の素案③（まとめ）	
第6回	令和7年2月	計画の最終案	

次期計画の体系イメージ（案）

基本目標
【基本目標Ⅰ】 ずっとずっとたくましく生きる子どもをはぐくむための環境づくり
【基本目標Ⅱ】 子育て日本一を実感できる仕組みやマインドづくり
【基本目標Ⅲ】 子どもと一緒に取り組むまちづくり

区分	推進目標	基本施策	備考	
ライフステージを通じた重要事項	1. 子ども・若者が権利の主体であることの社会全体での共有等	(1)子ども・若者が権利の主体であることの社会全体での共有等	素案での協議	
	2. 多様な遊びや体験、活躍できる機会づくり	(1)遊びや体験活動の推進、生活習慣の形成・定着 (2)子どもまんなかまちづくり (3)子ども・若者が活躍できる機会づくり (4)子ども・若者の可能性を広げていくためのジェンダーギャップの解消	素案での協議	
	3. 子どもや若者への切れ目のない保健・医療の提供	(1)プレコンセプションケアを含む成育医療等に関する研究や相談支援等 (2)慢性疾病・難病を抱える子ども・若者への支援	素案での協議	
	4. こどもの貧困対策	(1)こどもの貧困対策	協議事項③	
	5. 障害児支援・医療的ケア児等への支援	(1)障害児支援・医療的ケア児等への支援	協議事項③	
	6. 児童虐待防止対策と社会的養護の推進及びヤングケアラーへの支援	(1)児童虐待防止対策等の更なる強化 (2)社会的養護を必要とする子ども・若者に対する支援 (3)ヤングケアラーへの支援	協議事項③	
	7. 子ども・若者の自殺対策、犯罪などから子ども・若者を守る取組	(1)子ども・若者の自殺対策 (2)子どもが安全に安心してインターネットを利用できる環境整備 (3)子ども・若者の性犯罪・性暴力対策 (4)犯罪被害、事故、災害から子どもを守る環境整備 (5)非行防止と自立支援	協議事項③	
ライフステージ別の重要事項	こどもの誕生前から幼児期まで	1. 妊娠前から妊娠期、出産、幼児期までの切れ目のない保健・医療の確保	(1)妊娠前から妊娠期、出産、幼児期までの切れ目のない保健・医療の確保	協議事項②
		2. こどもの誕生前から幼児期までのこどもの成長の保障と遊びの充実	(1)こどもの誕生前から幼児期までのこどもの成長の保障と遊びの充実	協議事項②
	学童期・思春期	1. 子どもが安心して過ごし学ぶことのできる質の高い公教育の再生等	(1)子どもが安心して過ごし学ぶことのできる質の高い公教育の再生等	素案での協議
		2. 居場所づくり	(1)居場所づくり	協議事項① 済
		3. 小児医療体制、心身の健康等についての情報提供やこころのケアの充実	(1)小児医療体制、心身の健康等についての情報提供やこころのケアの充実	素案での協議
		4. 成年年齢を迎える前に必要となる知識に関する情報提供や教育	(1)成年年齢を迎える前に必要となる知識に関する情報提供や教育	素案での協議
		5. いじめ防止	(1)いじめ防止	協議事項③
		6. 不登校のこどもの支援	(1)不登校のこどもの支援	協議事項③
		7. 校則の見直し	(1)校則の見直し	素案での協議
	青年期	8. 体罰や不適切な指導の防止	(1)体罰や不適切な指導の防止	素案での協議
		9. 高校中退の予防、高校中退後の支援	(1)高校中退の予防、高校中退後の支援	素案での協議
		1. 高等教育の修学支援、高等教育の充実	(1)高等教育の修学支援、高等教育の充実	素案での協議
		2. 就労支援、雇用と経済的基盤の安定のための取組	(1)就労支援、雇用と経済的基盤の安定のための取組	素案での協議
	子育て当事者への支援に関する重要事項	3. 結婚を希望する方への支援、結婚に伴う新生活への支援	(1)結婚を希望する方への支援、結婚に伴う新生活への支援	素案での協議
4. 悩みや不安を抱える若者やその家族に対する相談体制の充実		(1)悩みや不安を抱える若者やその家族に対する相談体制の充実	協議事項②	
1. 子育てや教育に関する経済的負担の軽減		(1)子育てや教育に関する経済的負担の軽減	素案での協議	
2. 地域子育て支援、家庭教育支援		(1)地域子育て支援、家庭教育支援	協議事項②	
子ども施策の共通の基盤となる取組	3. 共働き・子育ての推進、男性の家事・子育てへの主体的な参画促進・拡大	(1)共働き・子育ての推進、男性の家事・子育てへの主体的な参画促進・拡大	素案での協議	
	4. ひとり親家庭への支援	(1)ひとり親家庭への支援	協議事項③	
	1. 子ども・若者、子育て当事者に関わる人材の確保・育成・支援	(1)子ども・若者、子育て当事者に関わる人材の確保・育成・支援	素案での協議	
	2. 地域における包括的な支援体制の構築・強化	(1)地域における包括的な支援体制の構築・強化	協議事項②	
	3. 子育てに係る手続・事務負担の軽減、必要な支援を必要な人に届けるための情報発信	(1)子育てに係る手続・事務負担の軽減、必要な支援を必要な人に届けるための情報発信	協議事項②	
	4. 子ども・若者、子育てにやさしい社会づくりのための意識改革	(1)子ども・若者、子育てにやさしい社会づくりのための意識改革	素案での協議	

こども家庭センターを中心とした支援体制について

1 趣旨

令和4年の児童福祉法の一部改正により、母子保健と児童福祉の相談対応を一体的に行う「こども家庭センター」を整備し、機能充実に努めることとされました。

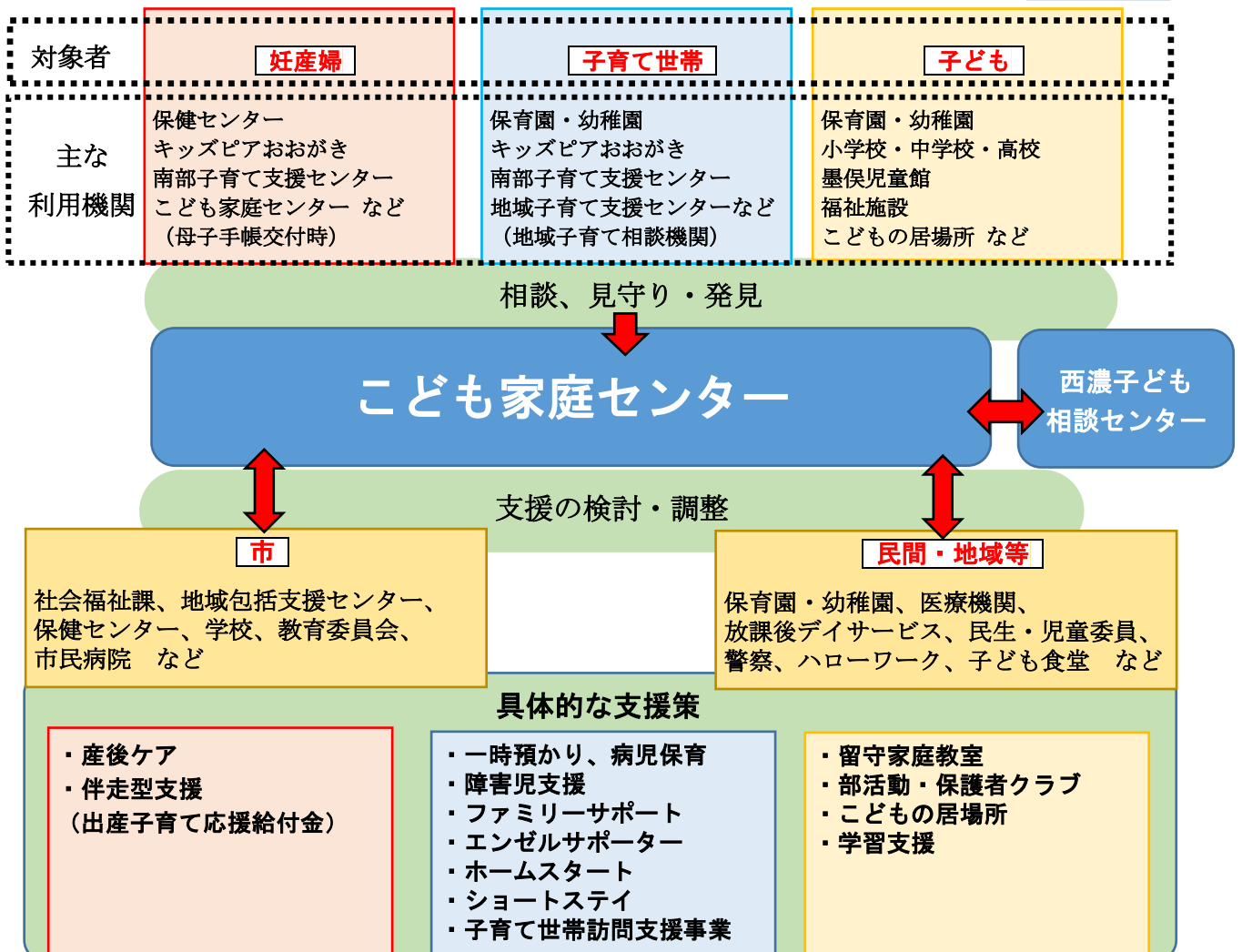
本市では、令和6年4月にこども未来部子育て支援課に「大垣市こども家庭センター」を開設しました。

今後は、こども家庭センターを中心に、様々の機関と連携しながら、困難を抱える家庭に対して、切れ目なく、漏れなく対応する支援体制の構築を目指します。

2 こども家庭センターでの支援

全ての妊産婦、子育て世帯、こどもを漏れなく見守り支援するため、実情把握や妊娠・出産・子育てに関する各種相談に応じ、地域の保健医療又は福祉に関する機関との連絡調整を行い、必要に応じてサポートプランを作成・交付します。

体系図



3 今後の展開（案）

(1) 地域子育て相談機関等との連携

地域子育て支援センター等の相談機関化を検討し、全ての子育て世帯やこどもが、身近に相談することができる体制を整備する。

【地域子育て相談機関について】

全ての子育て世帯やこどもが、身近に相談することができる機関

- ・子育て世帯との接点を増やすことにより、子育て世帯の不安解消や状況把握の機会を増やす役割を担う。
- ・必要に応じ、こども家庭センターと連絡調整を行う。
- ・地域の住民に対し、子育て支援に関する情報の提供を行う。

(2) 相談体制及び支援策の充実

- ① ヤングケアラー支援コーディネーターの配置など子どもからの相談に対応できるよう、組織体制の充実を図る。
- ② 困難を抱える世帯（ヤングケアラーも含む）を対象に、家事援助、育児・養育支援及び相談・助言する支援員派遣する、「子育て世帯訪問支援事業」の創設など新規事業を実施する。

幼保園制度の整理等について

1 趣旨

本市では、保育園と幼稚園との一体的な運営を目指し、構造改革特区認定により、平成17年度に赤坂及び綾里幼保園を先駆的に設置したが、平成18年度から「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」が施行され、幼保連携型認定こども園が法的に位置づけられた。本市の幼保園は、制度的には、児童福祉法に基づく保育園と、学校教育法に基づく幼稚園が同じ場所に設置されているという状態である。

また、女性の社会進出等により家庭で保育できない家庭が増え、保育ニーズが増加する一方、幼稚園へのニーズが低下し、南、江東、東、宇留生、興文、中川、静里の7園を廃園（北・小野は幼保園に統合）してきた。

こうした状況を受け、独自の幼保園を制度に基づく認定こども園化するとともに、地域の幼稚園児の就園環境整備の一環として、保育園の認定こども園化を検討する。

2 現況と課題

- (1) 大垣市における1号認定者（幼稚園児）は、全体の17%程度が該当するが、公立幼稚園の廃園に伴い、民間園を含め、入園可能な園がない小学校区が存在する。
- (2) 現在、校区内に1号認定者の受け入れ先がない場合は、特例として2号認定（保育園児）を付与し、保育園を利用してもらえよう対応しているが、1号認定者として受け入れできる施設に移行することが望ましいとされている。
- (3) 大垣市はこれまで特区により幼保一元化施設の幼保園を整備してきたが、全国においては、認定こども園の施設数が年々増加し、定着してきている（別紙1参照）。
- (4) こども家庭庁所管の幼保一元化施設である認定こども園は、設置根拠や運営基準が認定こども園法に基づき明確である。

3 検討の方向性

- (1) 幼保園の認定こども園化
 - ・赤坂幼保園、綾里幼保園など
- (2) 校区内に幼稚園がない保育園の認定こども園化
 - ・牧田保育園、墨俣保育園など

別紙 1

1. 市内における園児数（幼稚園・保育園）の推移

	R1		R2		R3		R4		R5	
1号認定（幼稚園）	1,167	22%	1,088	21%	1,030	20%	909	18%	821	17%
2号認定（保育園）	4,058	78%	4,116	79%	4,146	80%	4,077	82%	4,011	83%
計	5,225	-	5,204	-	5,176	-	4,986	-	4,832	-

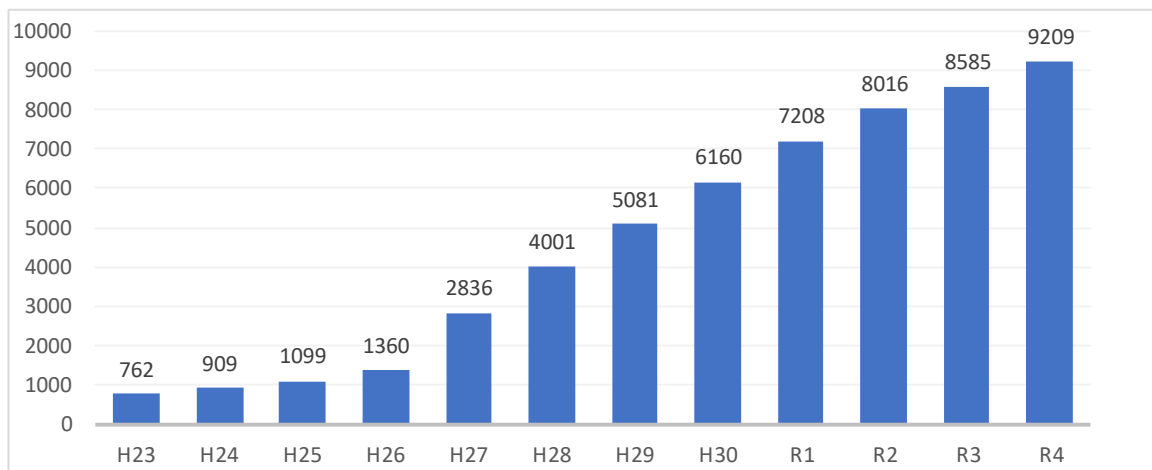
※私立幼稚園等（新1号及び新2号）を含む

※1号認定：各年度5月1日時点、2号認定：各年度4月1日時点

2. 特例給付による認定者数の推移

保育園名	R2	R3	R4	R5	R6
丸の内	—	—	1	1	1
南	1	—	—	—	—
牧田	4	4	6	2	2
時	—	1	3	2	2
墨俣	6	5	3	1	1
合計	11	10	13	6	6

3. 全国における認定こども園施設数の推移



4. 大垣市における施設類型数（令和6年4月現在）

類型	公立	民間	計
保育園	9	8	17
幼稚園	3	3	6
幼保園	7	0	7
認定こども園	0	7	7
小規模保育所	0	2	2
合計	19	20	39

子育て支援に関するアンケート結果の報告について

1 調査の目的

次期計画の策定に当たり、市内の子育て家庭の皆様から、子育て支援のための施策やサービスの利用等の現状、利用希望などを把握し、市の子育て支援施策の総合的な推進のための基礎資料とすることを目的に実施しました。

なお、設問等については、現計画との比較可能性や国・県の調査内容等を考慮し設定しました。

2 調査の種類

- (1) 子育て支援に関するニーズ調査（未就学児保護者用）
- (2) 子育て支援に関するニーズ調査（小学生保護者用）
- (3) 生活状況調査（小中学生用）
- (4) 生活状況調査（小中学生保護者用）

3 調査期間

令和5年11月1日～令和5年11月17日

4 調査方法

無作為で対象者を抽出し、郵送またはインターネットにより回答

5 回収状況

- (1) 子育て支援に関するニーズ調査 別紙1

未就学児の保護者1,600人及び小学生の保護者1,600人を対象としてアンケートを行った。

調査対象者	配布数 (件)	合計		うち紙回答		うちインターネット回答	
		回答者数 (件)	回答率 (%)	回答者数 (件)	回答率 (%)	回答者数 (件)	回答率 (%)
未就学児保護者	1,600	721	45.1	379	23.7	342	21.4
小学生保護者	1,600	686	42.9	354	22.1	332	20.8
合計	3,200	1,407	44.0	733	22.9	674	21.1

(2) 生活状況調査（小中学生用） 別紙2

小学5年生500人及び中学2年生500人を対象としてアンケートを行った。

調査対象者	配布数	合計		うち紙回答		うちインターネット回答	
		回答者数 (件)	回答率 (%)	回答者数 (件)	回答率 (%)	回答者数 (件)	回答率 (%)
小学5年生	500	240	48.0	163	32.6	77	15.4
中学2年生	500	200	40.0	127	25.4	73	14.6
合計	1,000	440	44.0	290	29.0	150	15.0

(3) 生活状況調査（小中学生保護者用） 別紙3

小学1年生の保護者500人、小学5年生の保護者500人及び中学2年生の保護者500人を対象としてアンケートを行った。

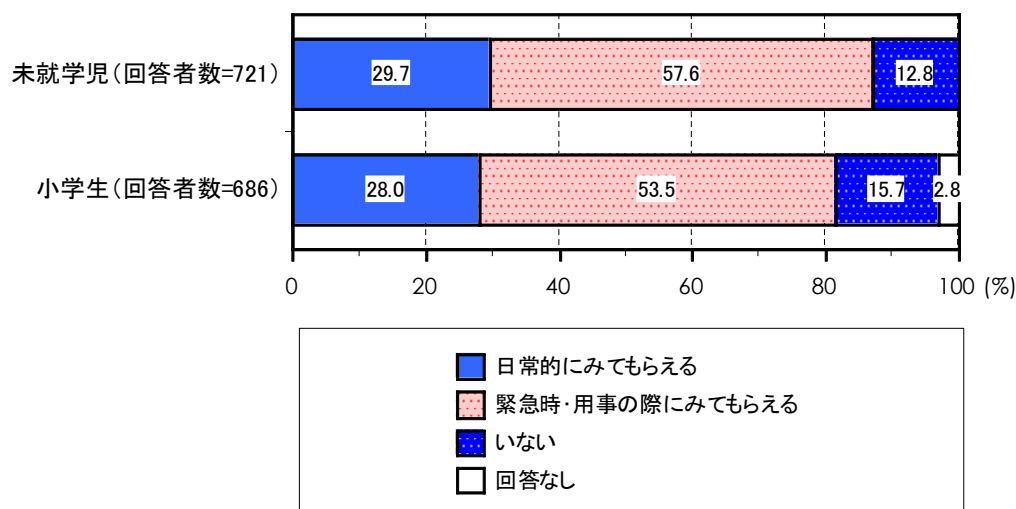
調査対象者	配布数	合計		うち紙回答		うちインターネット回答	
		回答者数 (件)	回答率 (%)	回答者数 (件)	回答率 (%)	回答者数 (件)	回答率 (%)
小学1年生の 保護者	500	273	54.6	118	23.6	155	31.0
小学5年生の 保護者	500	278	55.6	115	23.0	163	32.6
中学2年生の 保護者	500	264	52.8	125	25.0	139	27.8
合計	1,500	815	54.3	358	23.9	457	30.5

子育て支援に関するニーズ調査

【回答者数】未就学児保護者 721人
小学生保護者 686人

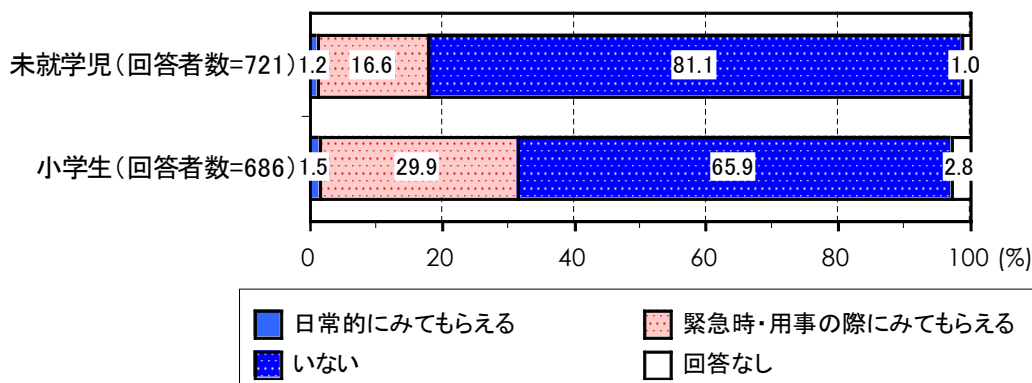
(1) 子どもをみてもらえる親族の有無

問 普段、お子さんをみてもらえる祖父母等の親族はいますか。



(2) 子どもをみてもらえる友人・知人の有無

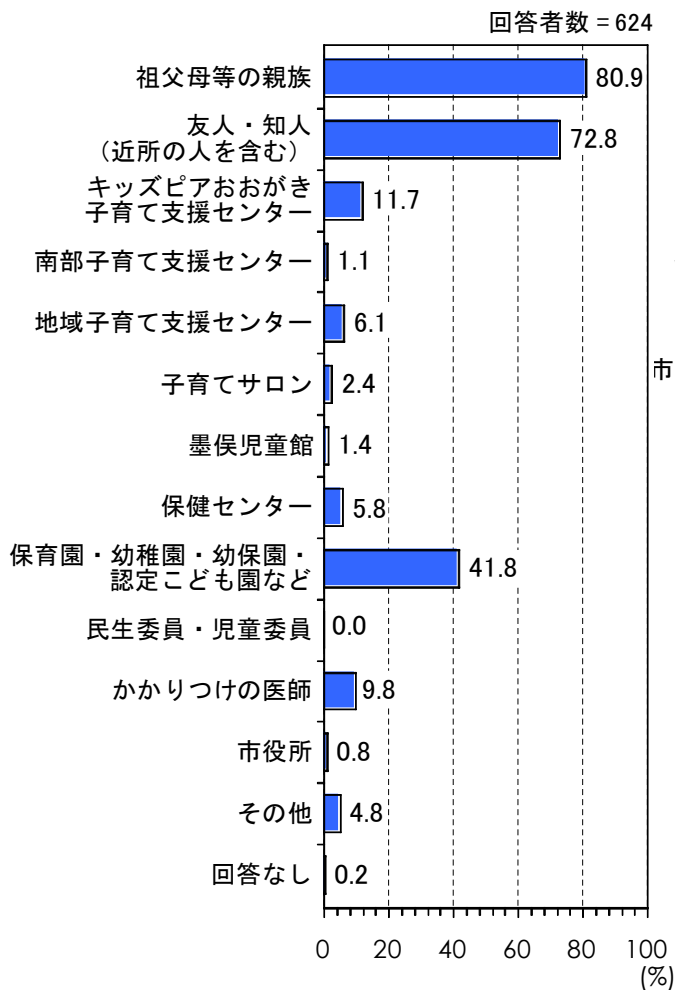
問 普段、お子さんをみてもらえる友人・知人はいますか。



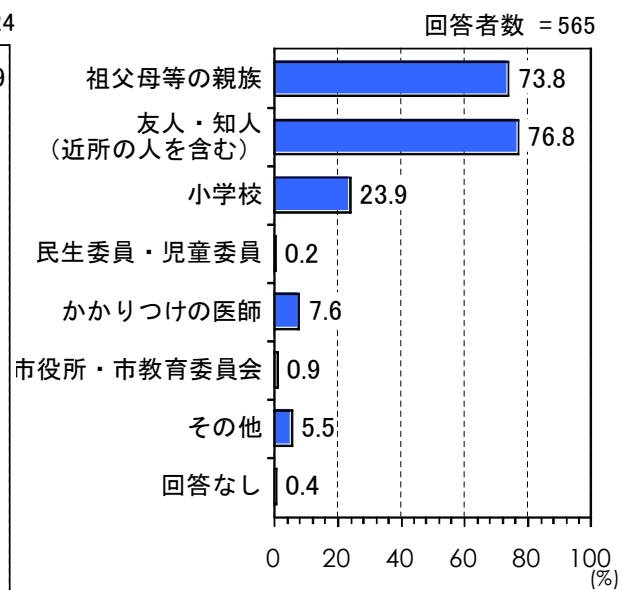
(3) 子育てに関する相談先

問 子育て・教育に関する悩みや不安を気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。

【未就学児】

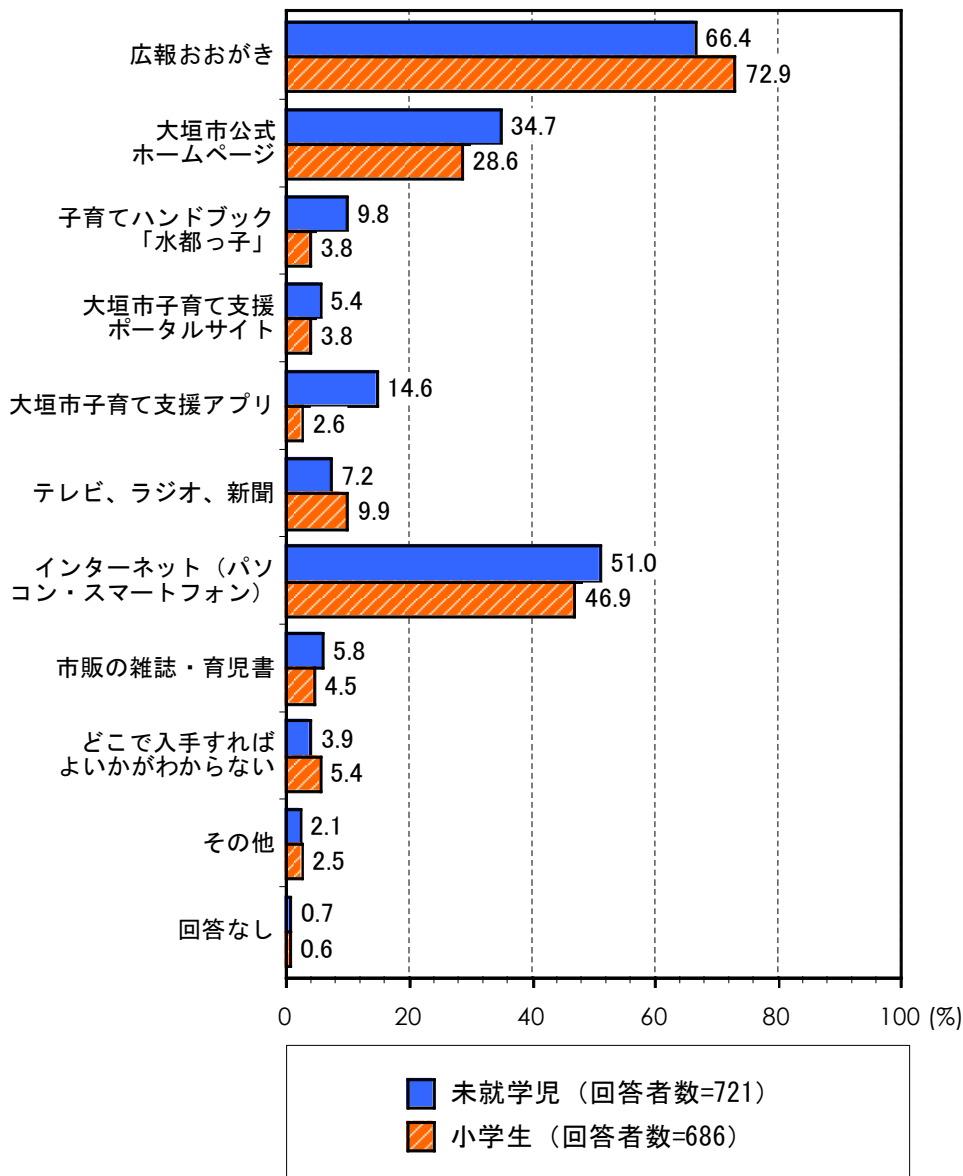


【小学生】



(4) 子育てに関する情報の入手方法

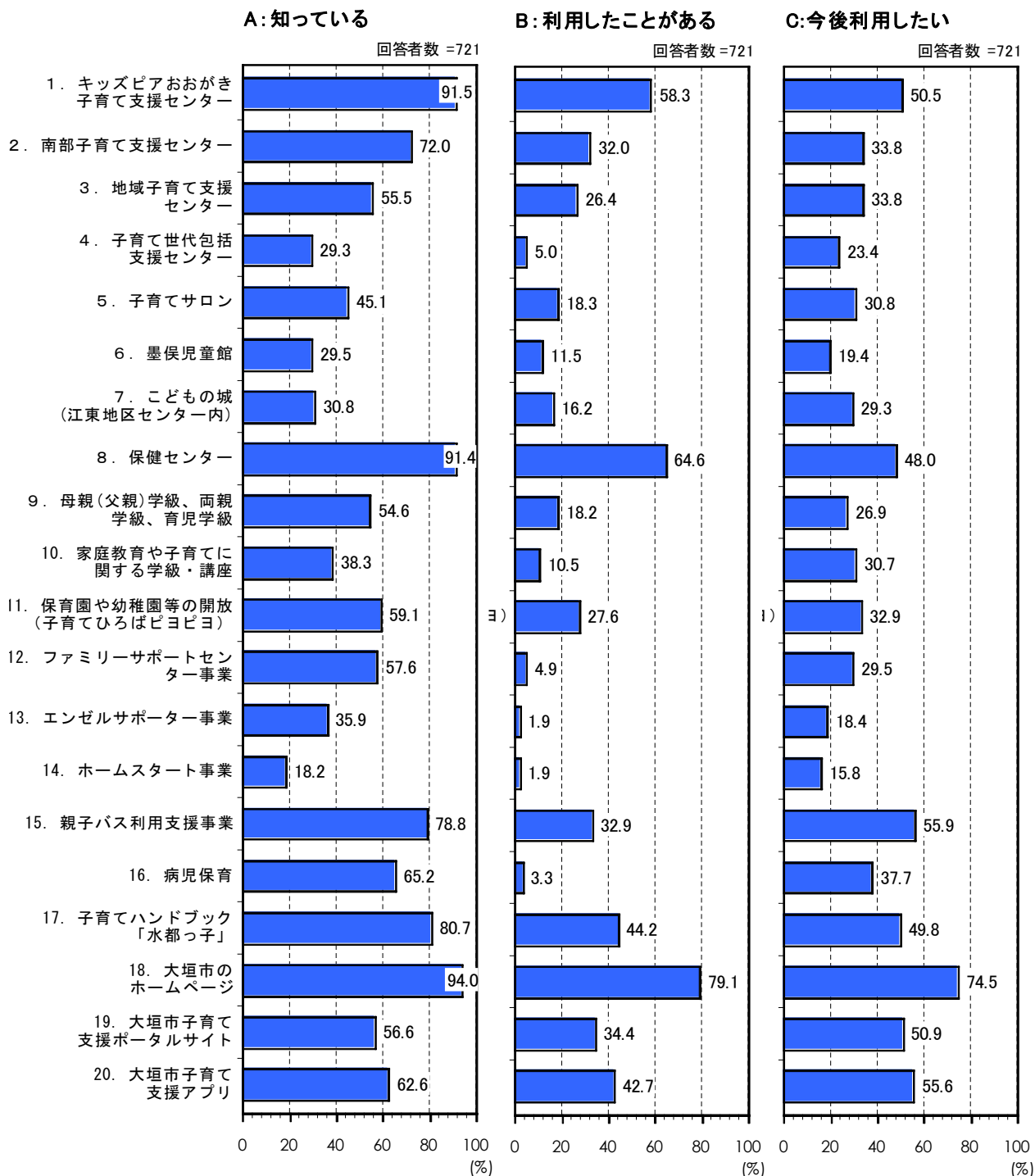
問 子育てに関する情報をどのような方法で入手していますか。



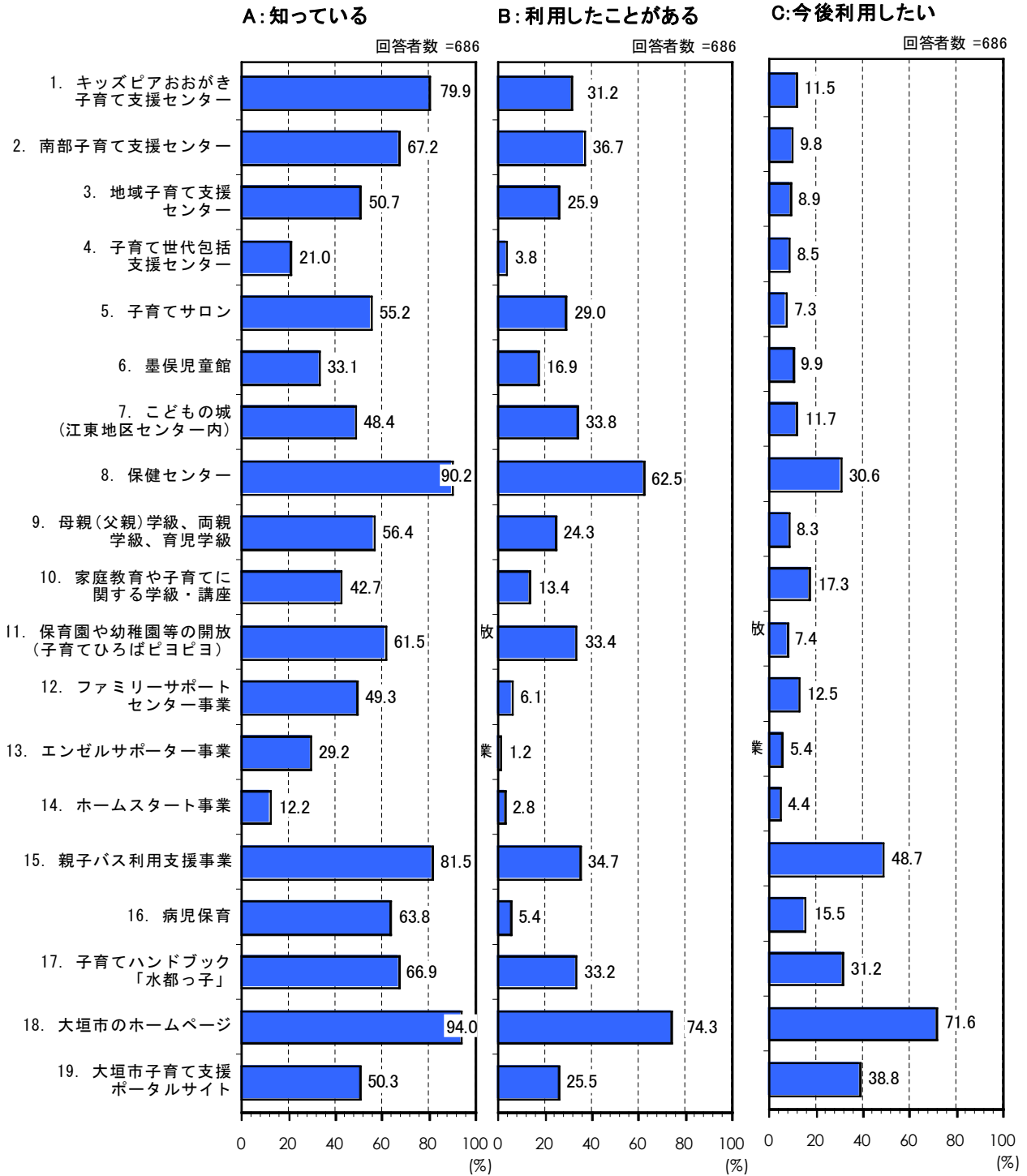
(5) 子育て支援事業の利用状況（現在の利用状況、今後の利用希望）

問 次の施設やサービスを知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後利用したいと思いますか。

【未就学児】



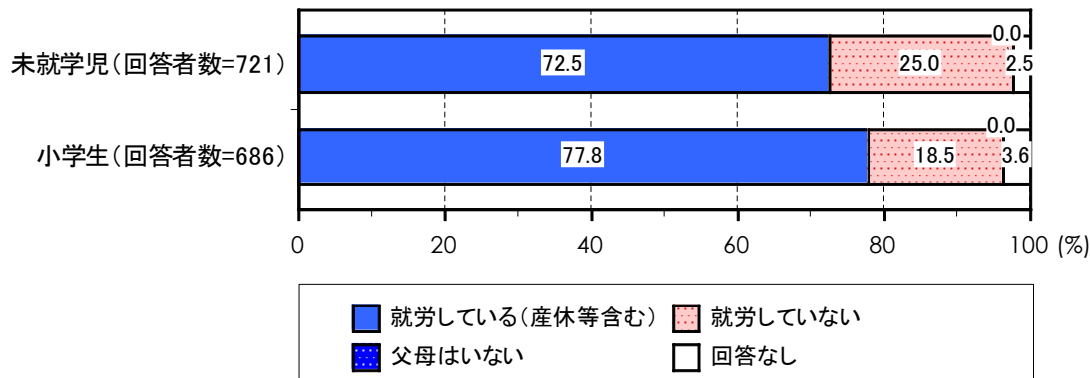
【小学生】



(6) 母親の就労状況等

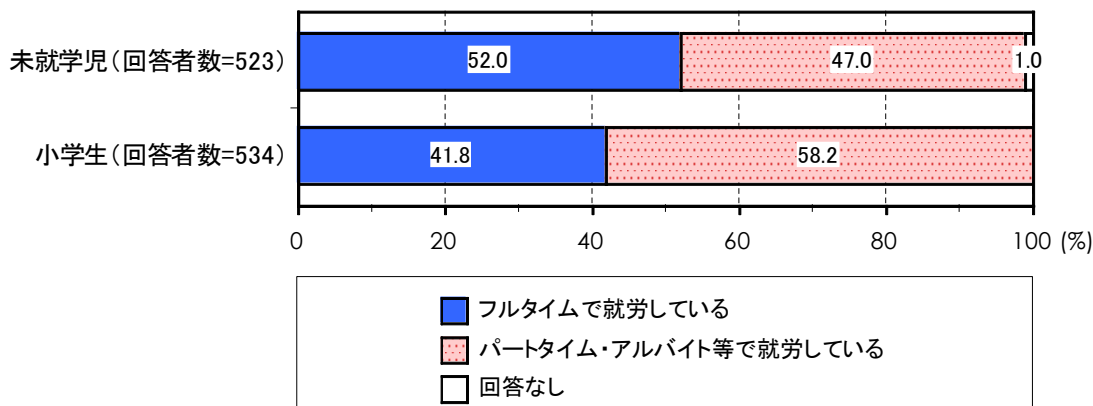
問 現在、就労していますか。

【就労の有無】



問 就労状態について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

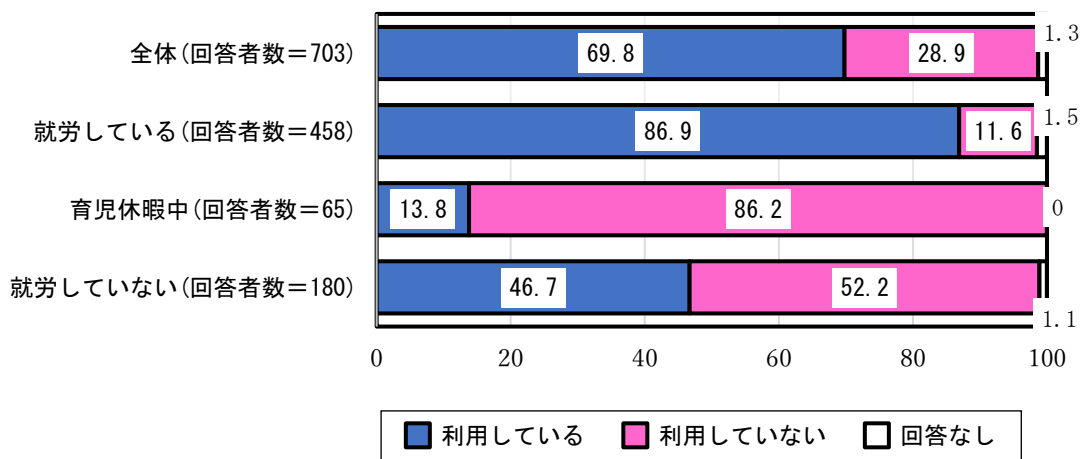
【就労形態】



(7) 幼稚園・保育園等の利用状況（就学前児童）

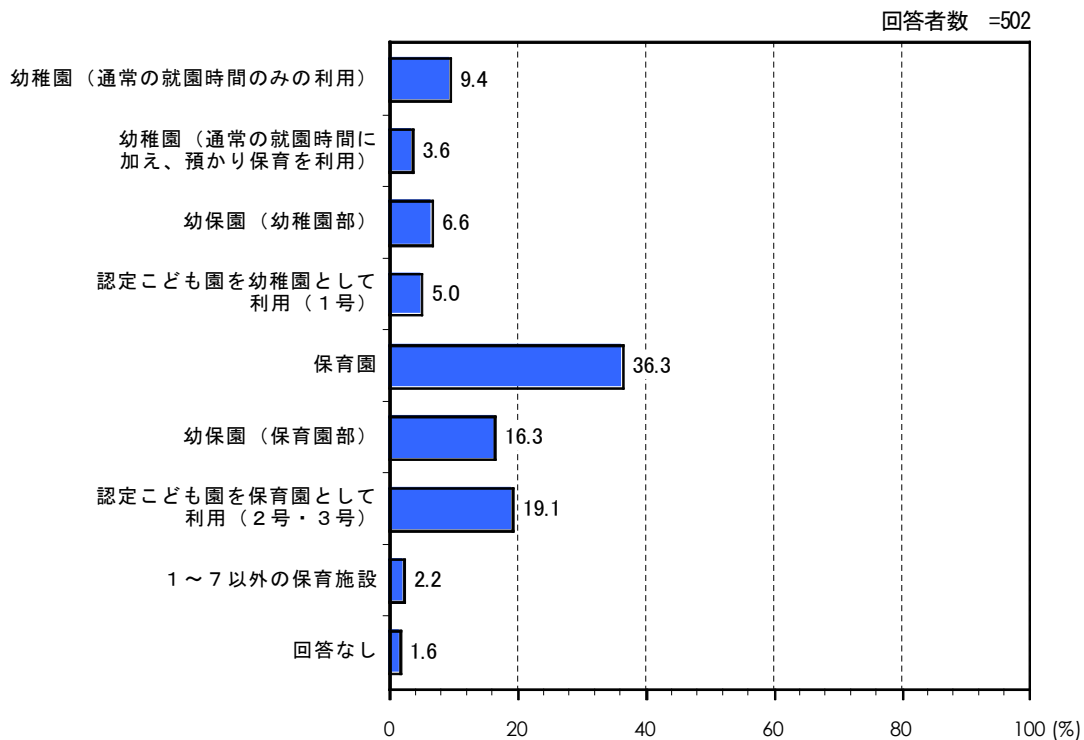
① 保育園等の利用の有無

【母親の就労別利用状況】

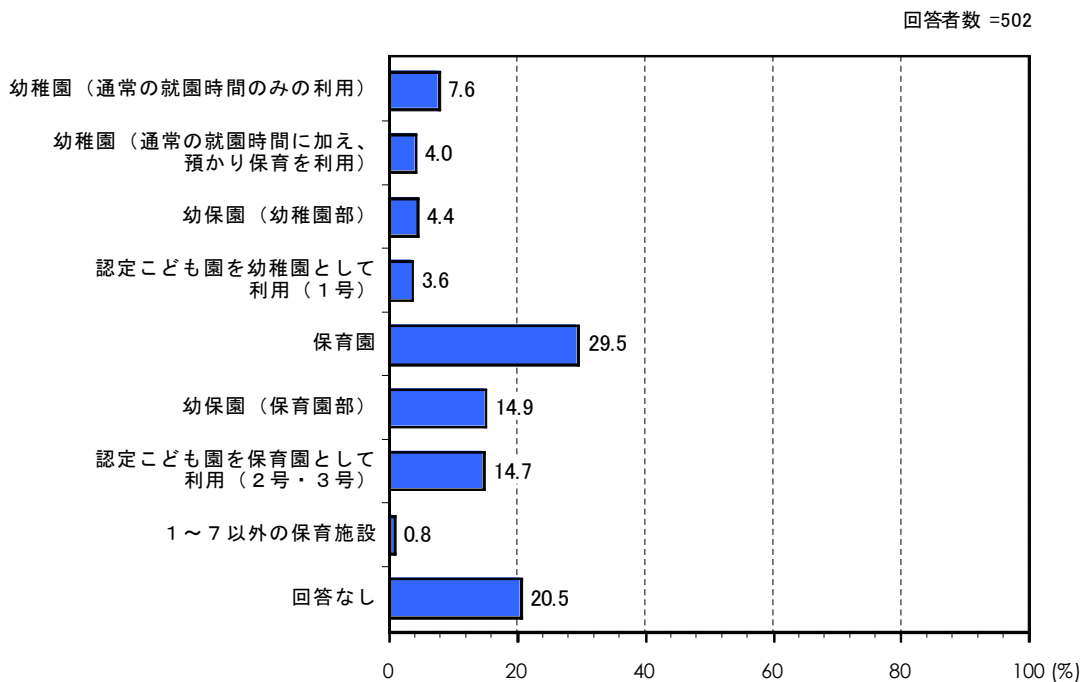


② 現在の利用状況と今後の利用希望

【現在の利用状況】



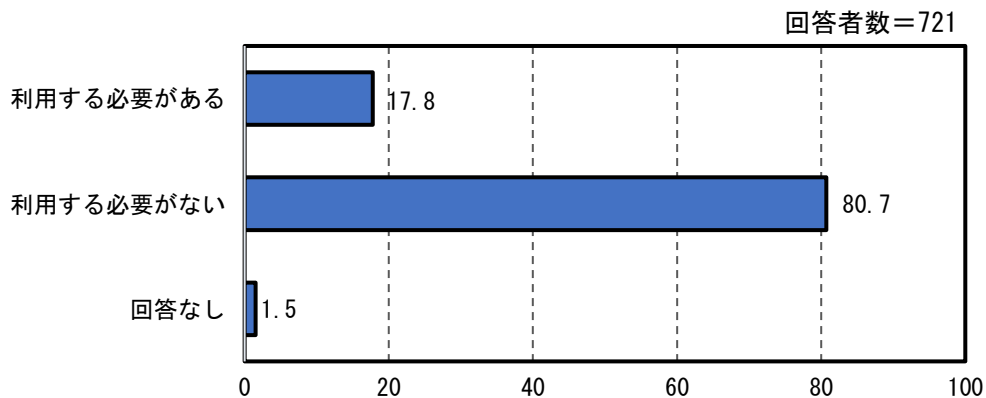
【今後の利用希望】



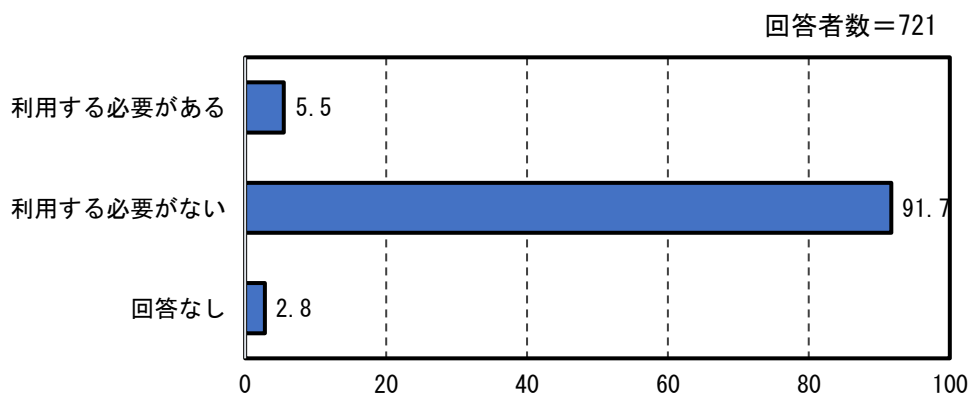
(8) 土・日・祝日の幼稚園・保育園等の利用希望（就学前児童）

問 土曜日・日曜日・祝日に、幼稚園・保育園等を利用する必要がありますか。

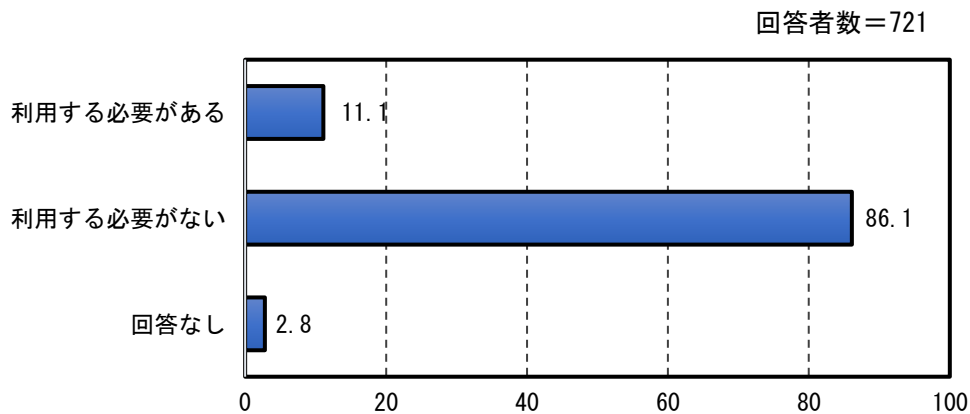
【土曜日】（利用意向）



【日曜日】（利用意向）



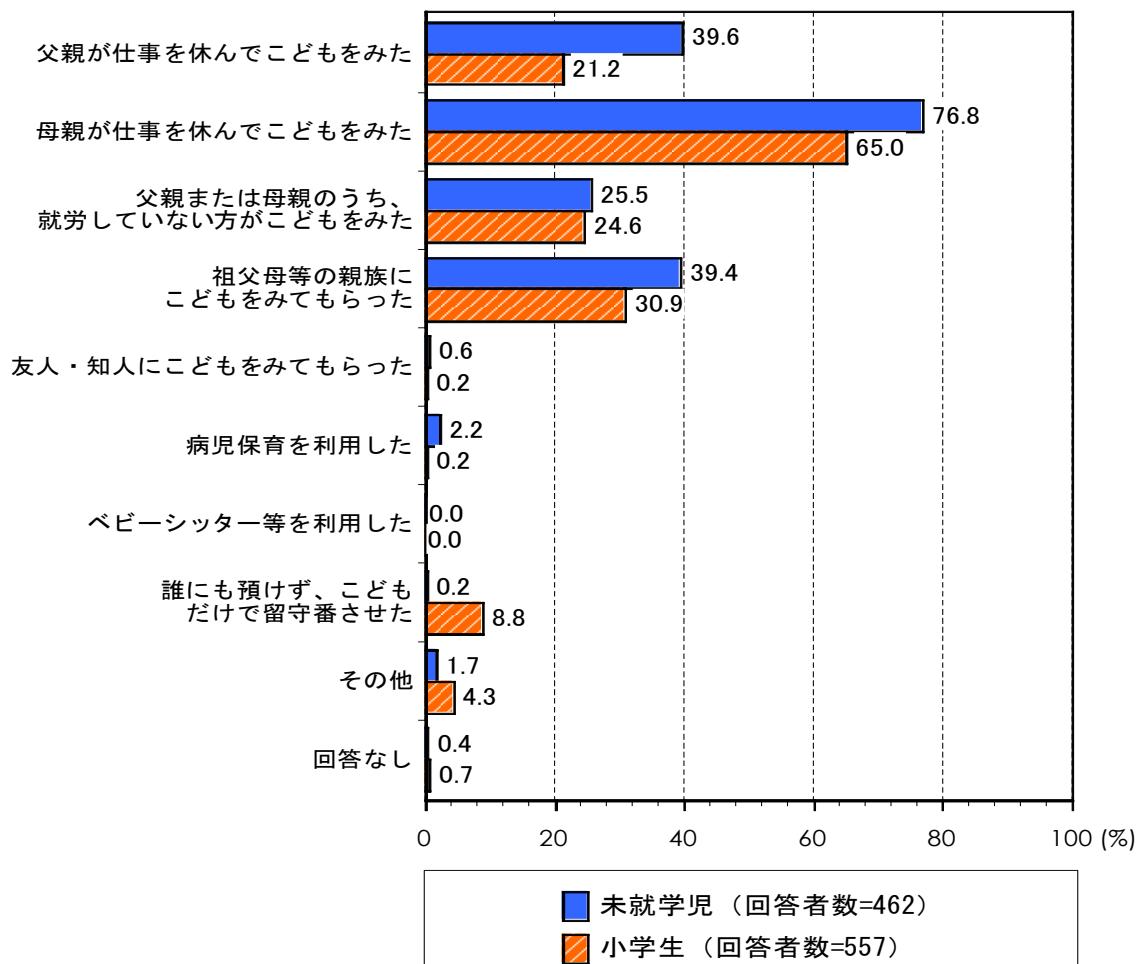
【祝日】（利用意向）



(9) 子どもの病気・けが等の際の対応状況等

① 子どもの病気・けがの際の対応

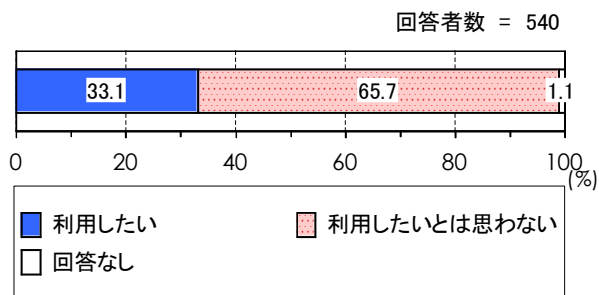
問 お子さんが病気やけがで幼稚園・保育園等を利用できなかった場合、この1年間どのように対応されましたか。



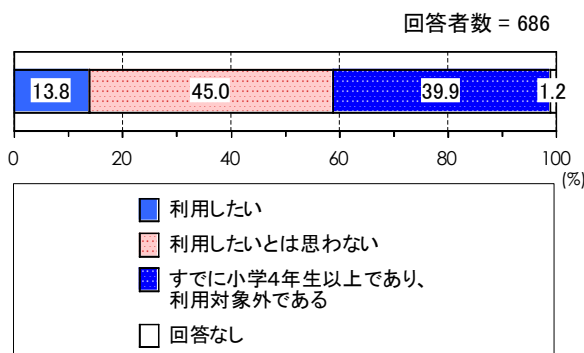
② 「病児保育」の利用希望

問 大垣市では、お子さんや病気やけがで幼稚園・保育園等を利用できず（小学校を休まなければならず）、家庭での保育も困難な場合に、医師の指示に基づき看護師と保育士が連携して一時的に保育を行う「病児保育」を行っています。このような「病児保育」を利用したいですか。

【未就学児】



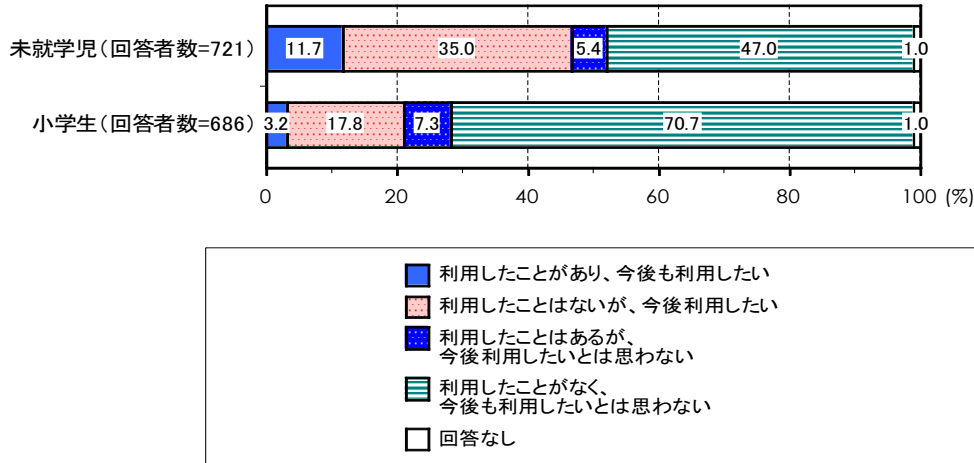
【小学生】



(10) 一時預かりサービスの利用意向

① 「一時預かり」の利用経験

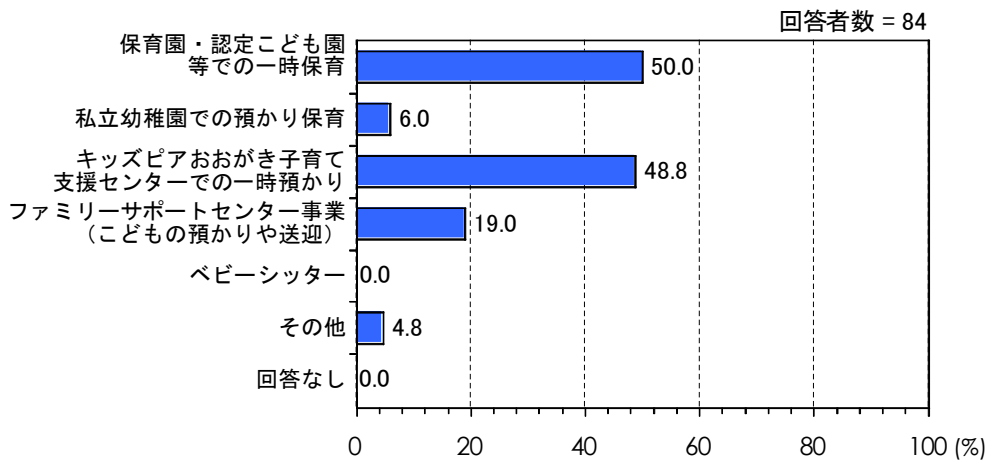
問 私用、親の通院、不定期の就労など、保護者の用事によりあて名のお子さんを一時的に預けなければならない場合に、子育て支援サービスを利用したことがありますか。



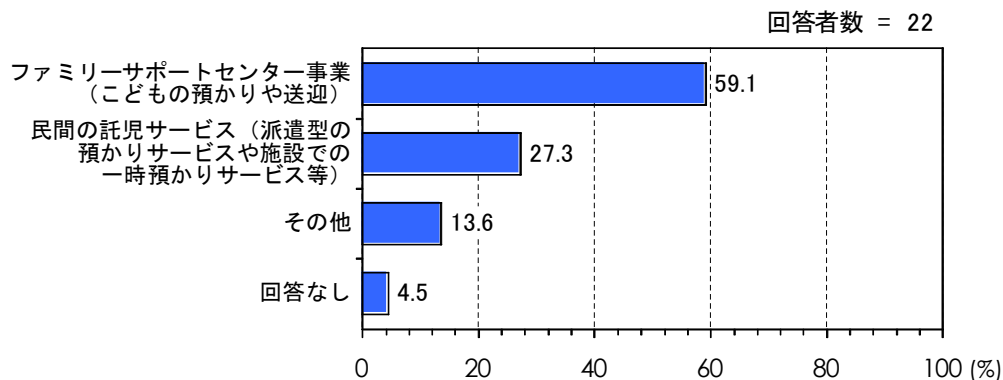
② 利用したことがある「一時預かり」支援サービス

問 どのような子育て支援サービスを利用しましたか。

【未就学児】



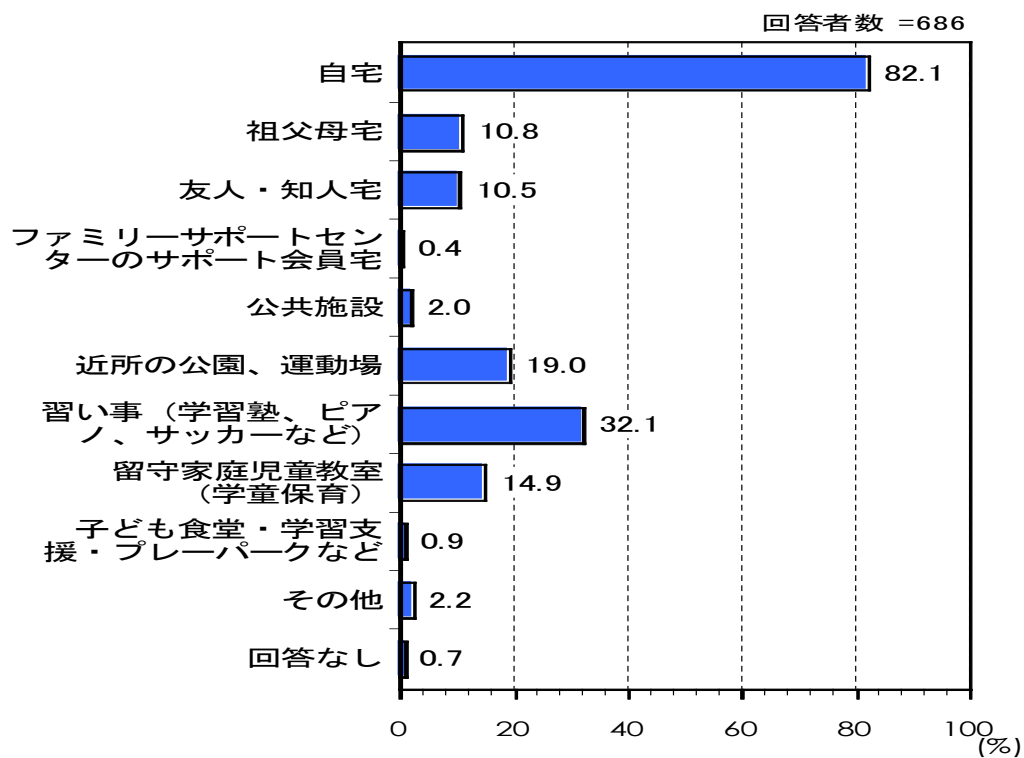
【小学生】



(11) 放課後の過ごし方（小学生）

問 あて名のお子さんについて、放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか。

【お子さんの放課後の過ごし方】

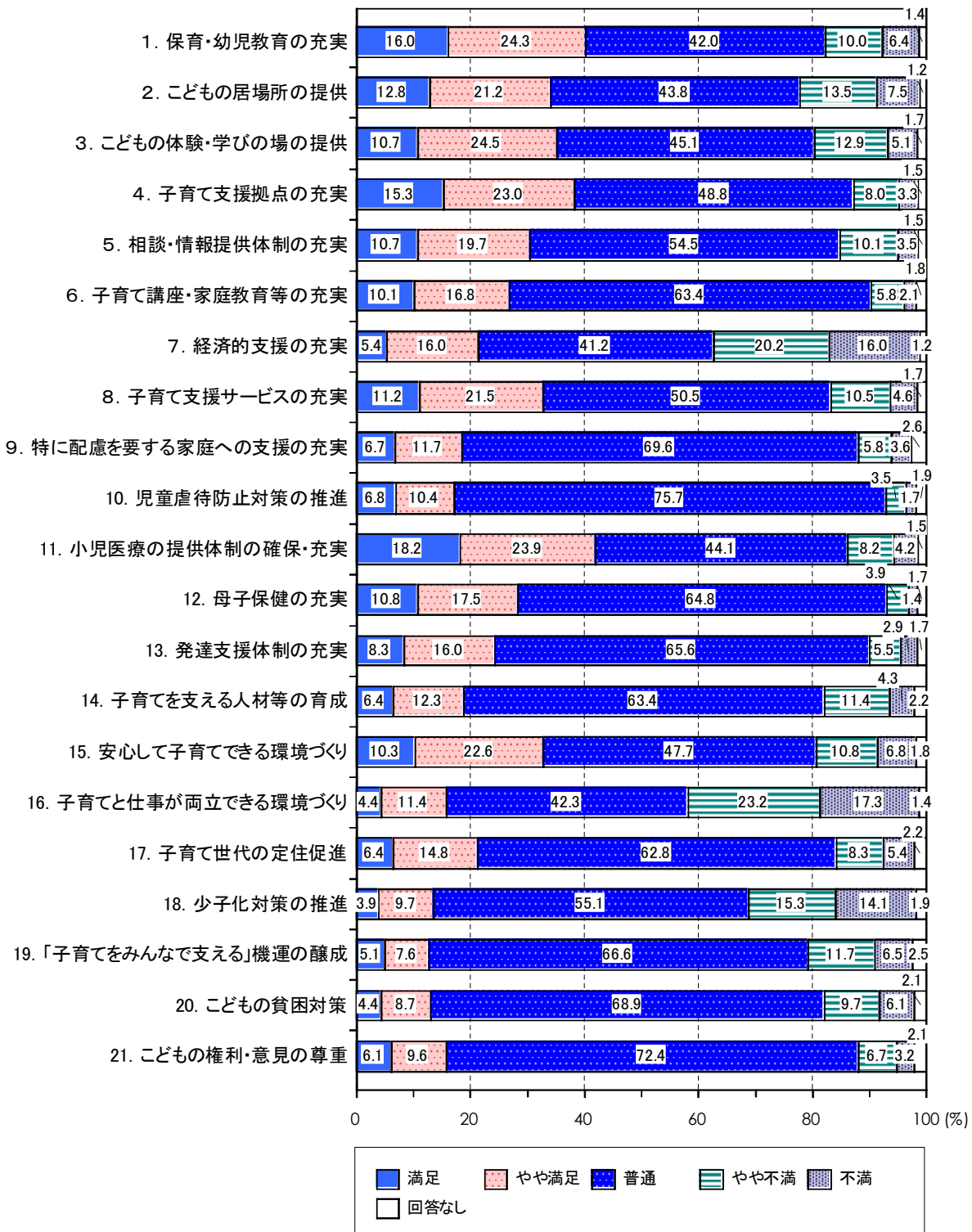


(12) 本市の子育て支援施策の満足度・重要度

問 現在、本市では、第三次子育て支援計画（令和2年度～令和6年度）を策定し、推進目標を設定して、さまざまな子育て支援に関する施策を実施しています。それぞれの項目に対する満足度・重要度について、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

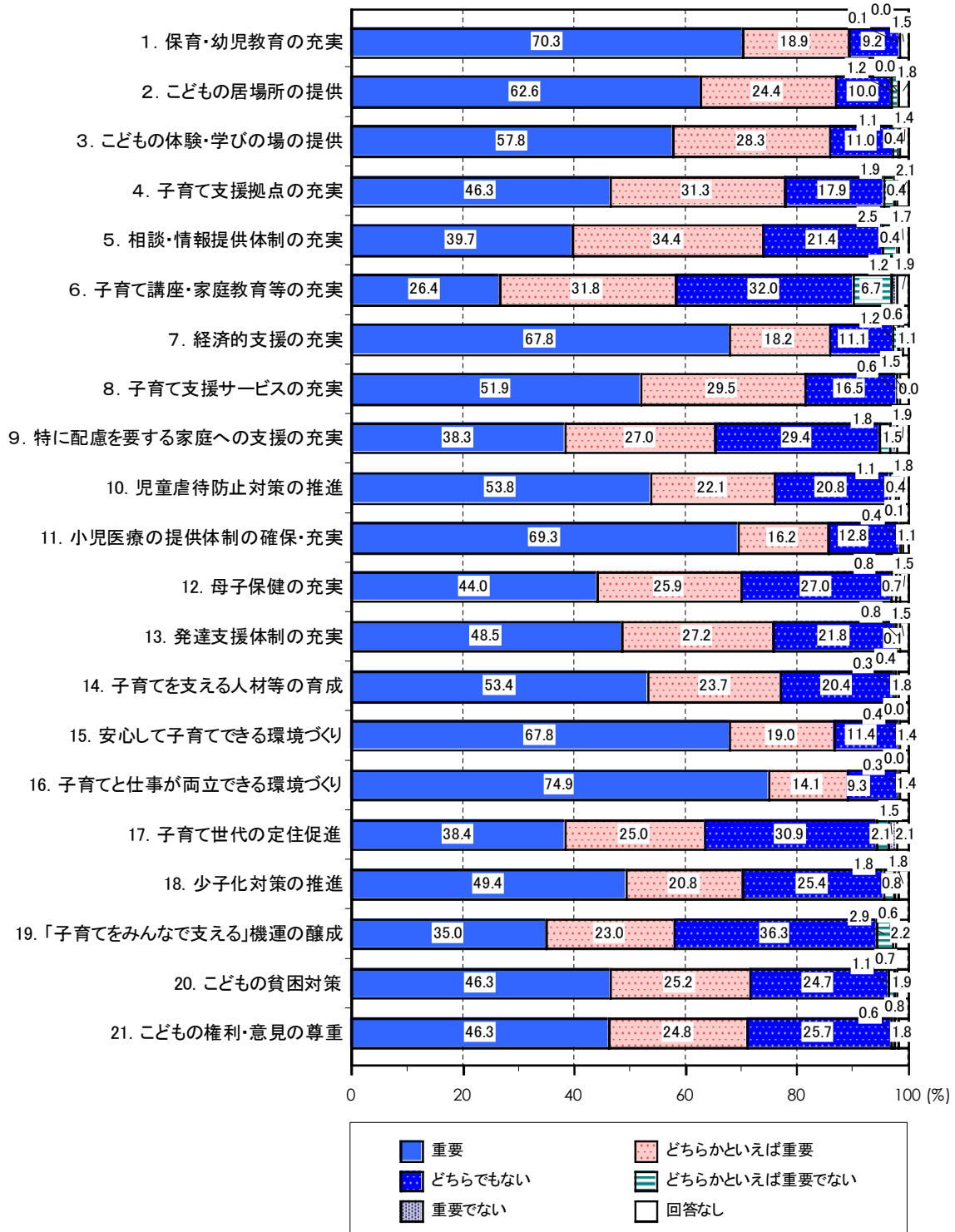
【未就学児】満足度

回答者数 = 各721



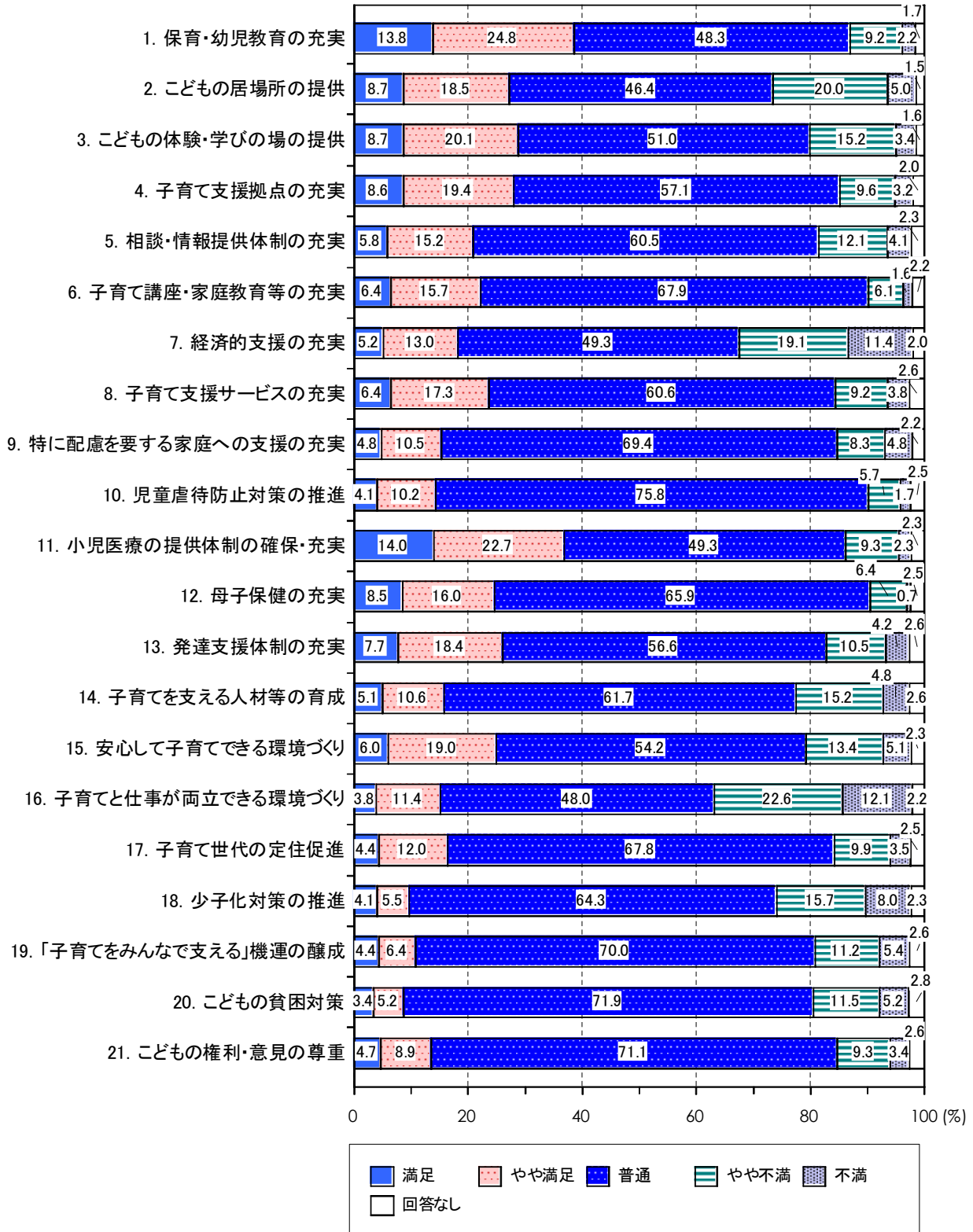
【未就学児】重要度

回答者数 = 各721



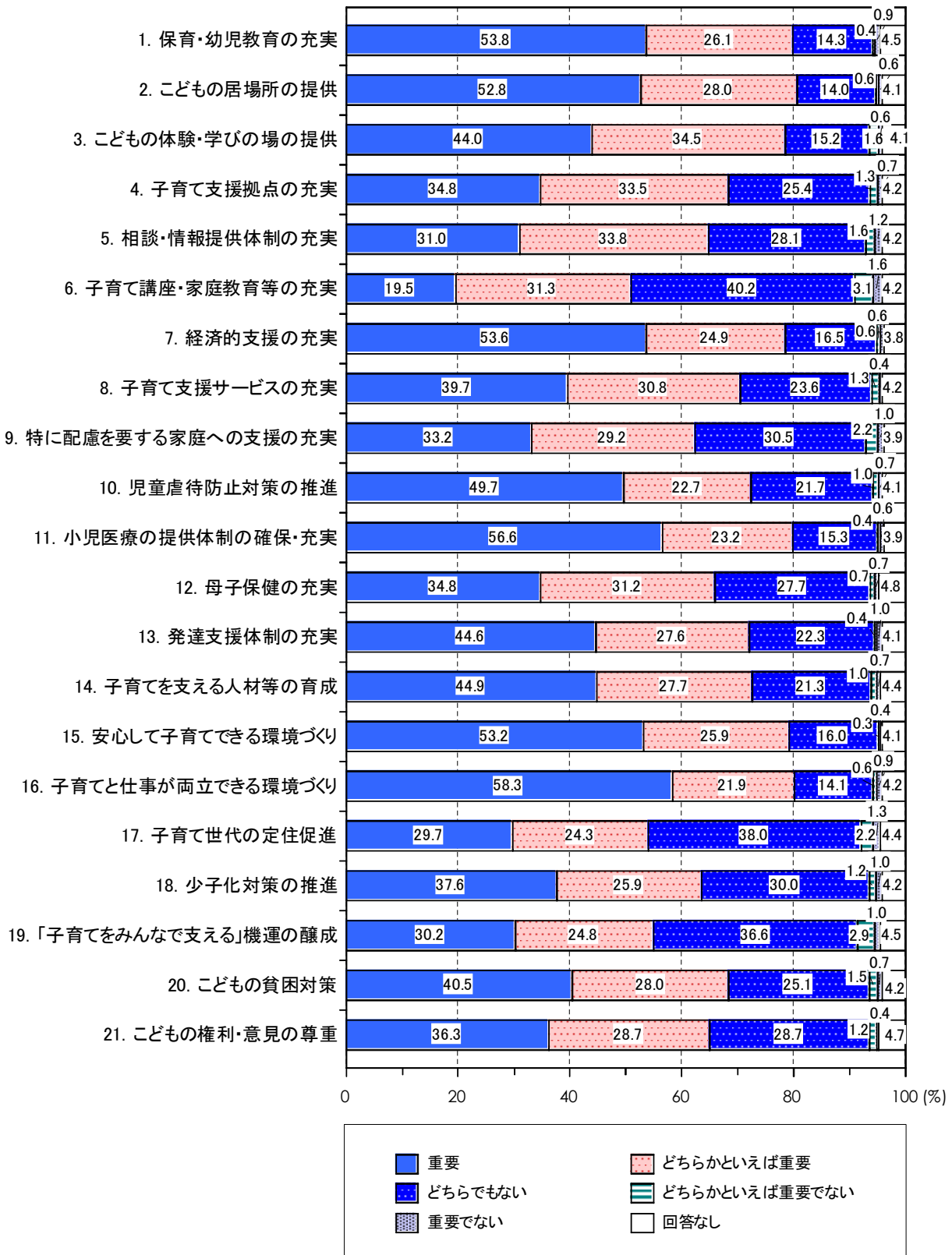
【小学生】満足度

回答者数 = 各686



【小学生】重要度

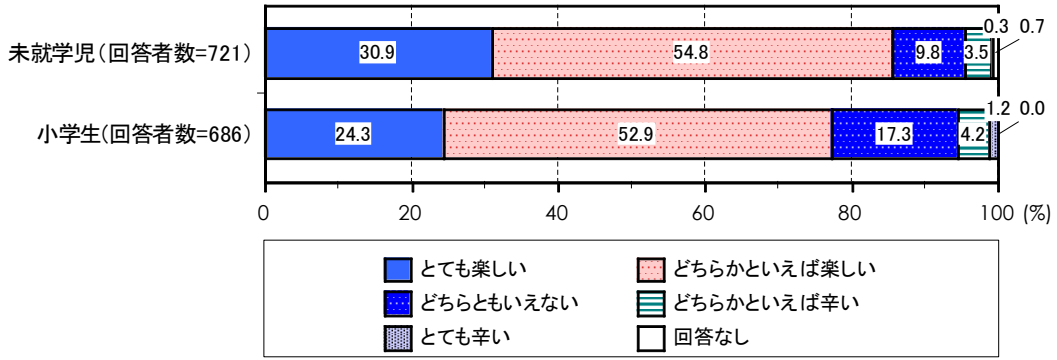
回答者数 = 各686



(13) 子育てに関する意識について

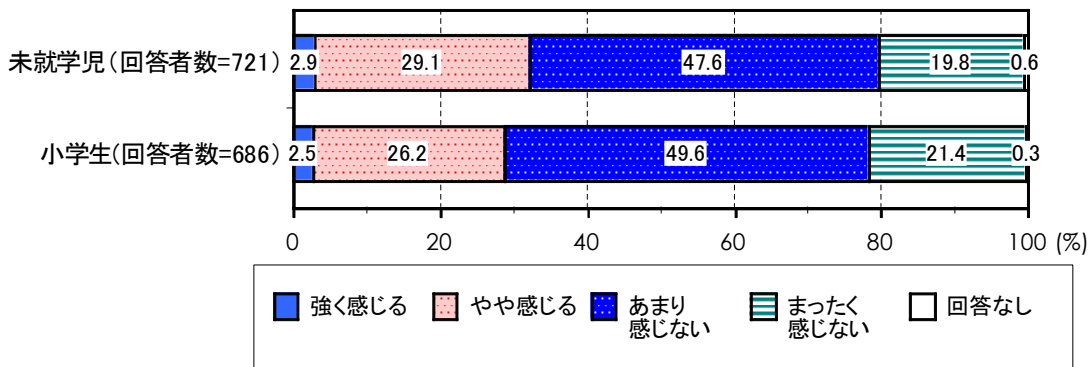
① 子育てにおける楽しさ

問 子育てを楽しんでいると感じますか。



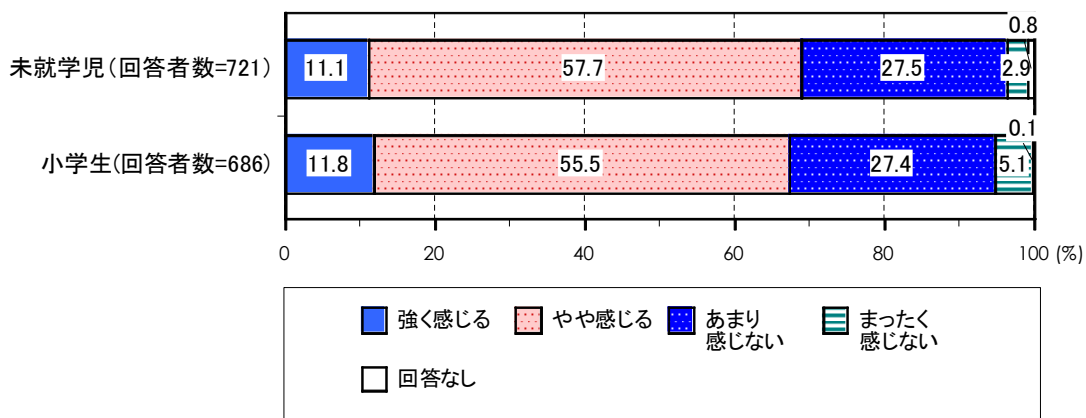
② 日常生活における孤立感の有無

問 日常生活において孤立感を感じますか。(単数回答)



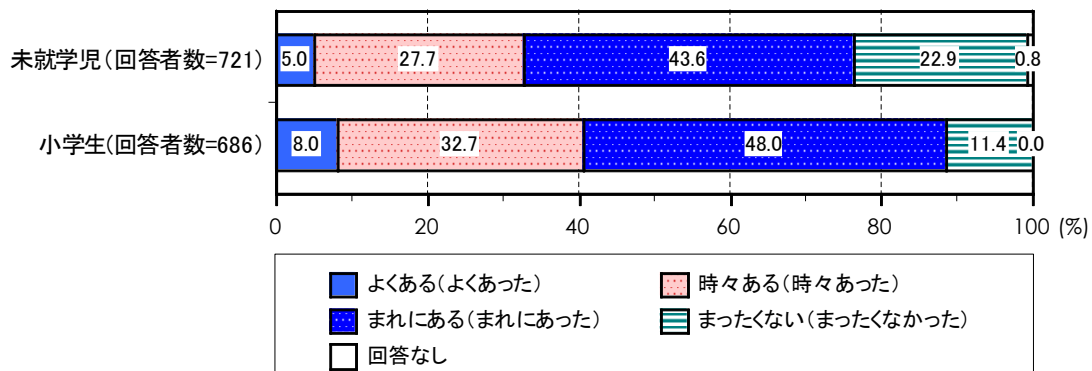
③ 子育てにおけるストレスの有無

問 子育てにおいてストレスを感じますか。(単数回答)



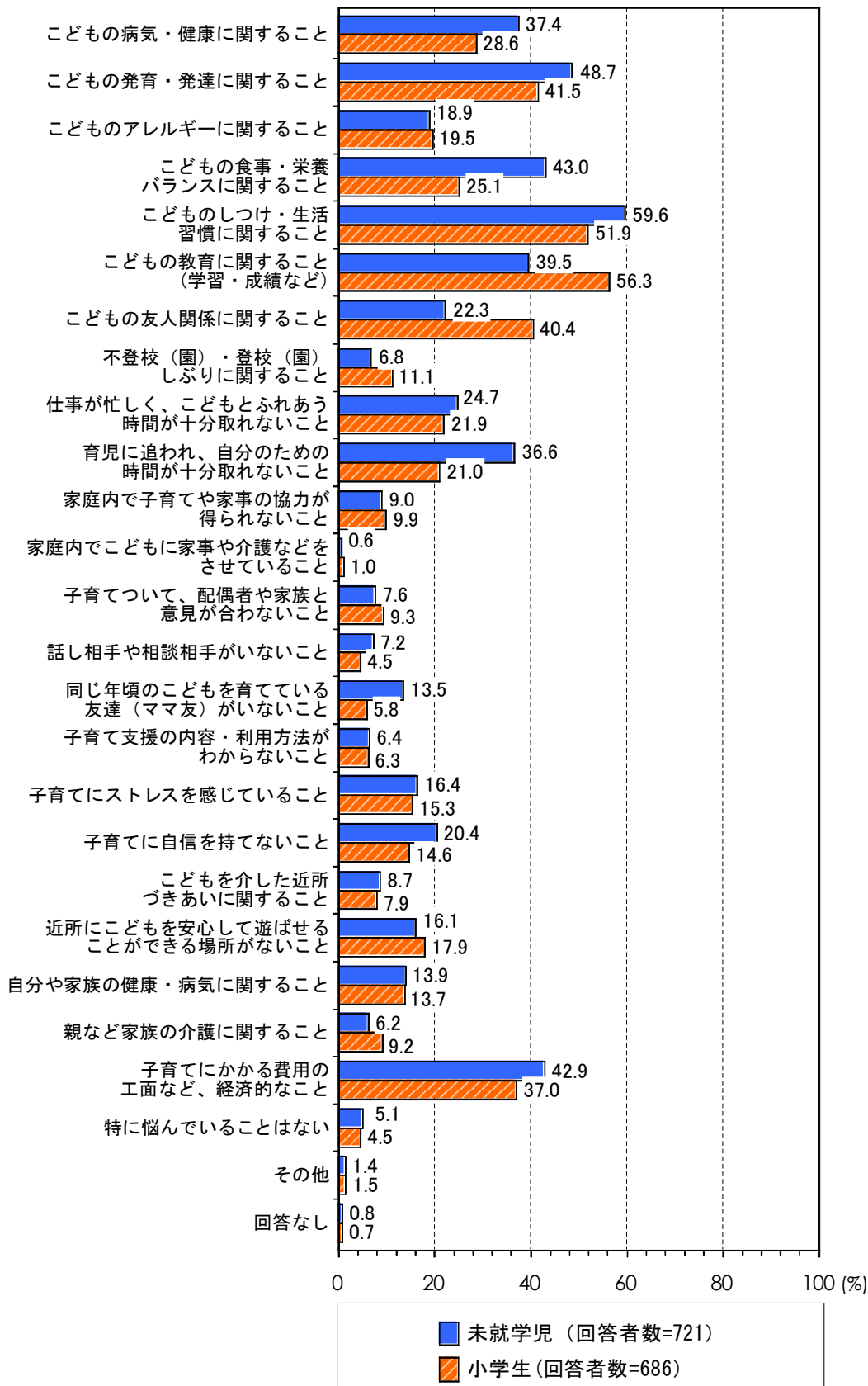
④ 子どもの心を傷つけてしまうような叱り方や発言の有無

問 こどもに対して、思わずたいたり、こどもの心を傷つけてしまうような叱り方や発言をしたりすることがありますか。



⑤ 子育てに関する悩み、気になること

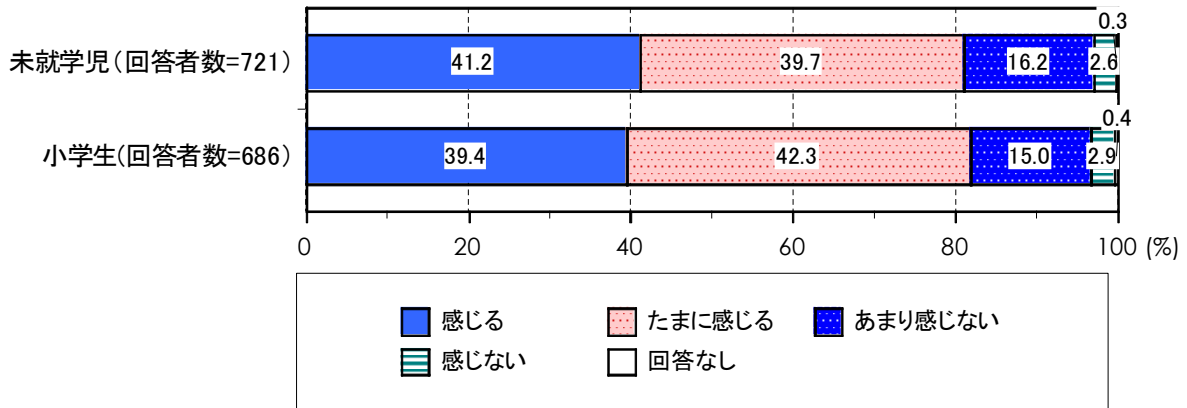
問 子育てに関して悩んでいること、気になることについて、当てはまる番号すべてに○をつけてください。



(14) 子育て家庭の暮らし向きについて

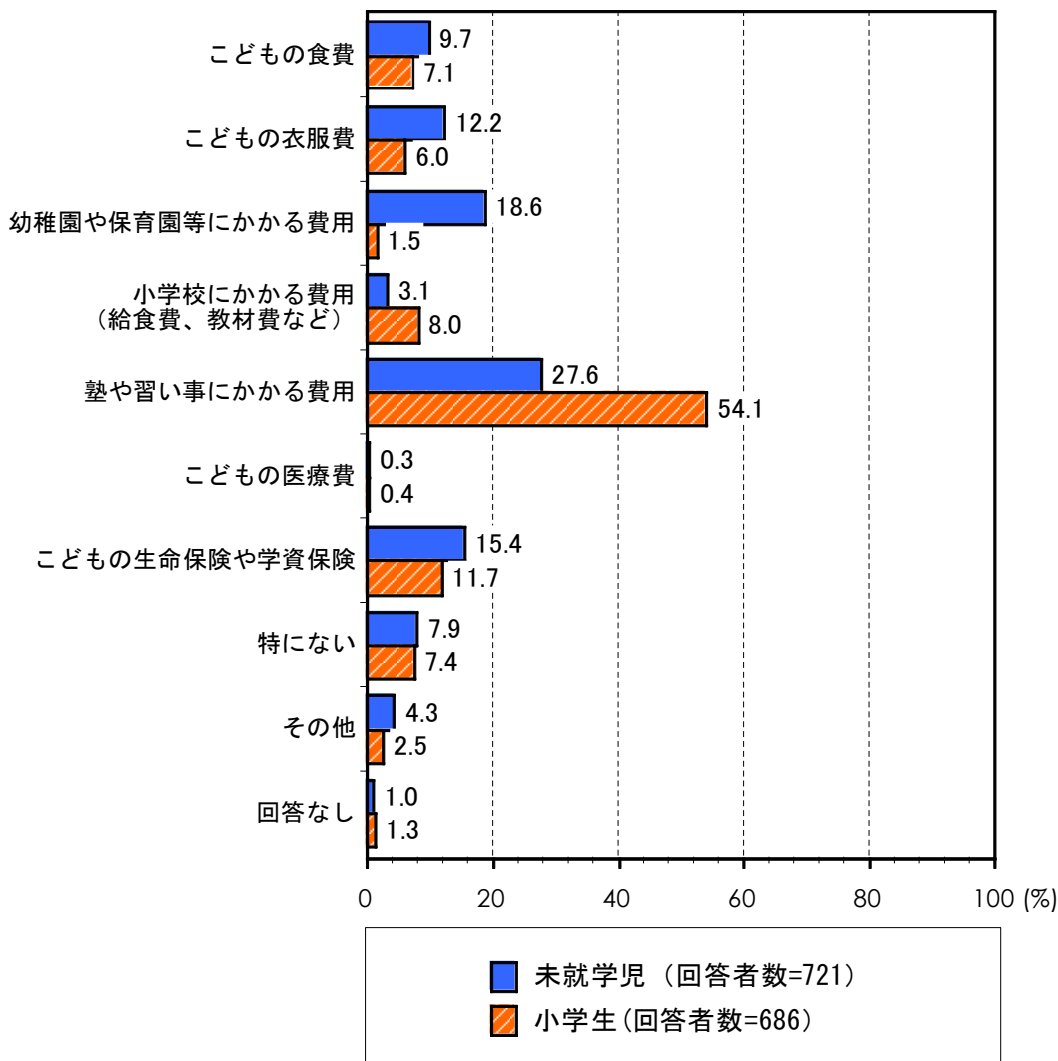
① 子育てにかかる費用における経済的な負担

問 子育てにかかる費用について、経済的な負担を感じますか。



② 子育てにおいて特に負担を感じる費用

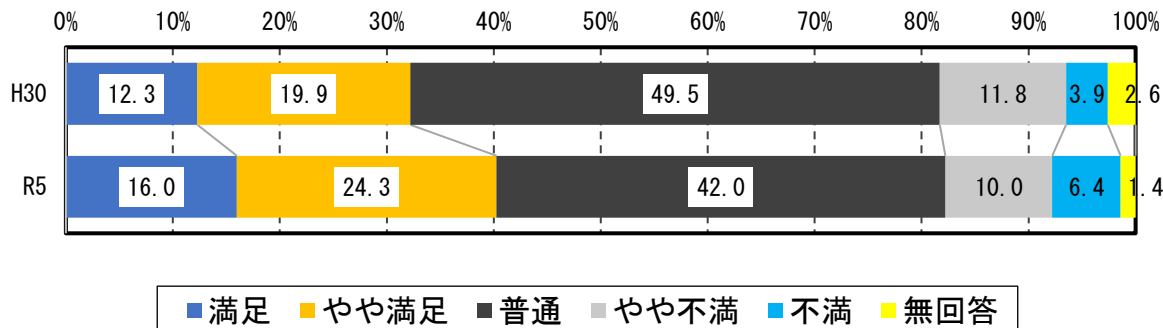
問 子育てにかかる費用のうち、特に負担を感じる費用は何ですか。



(15) 平成30年度と令和5年度の満足度の比較

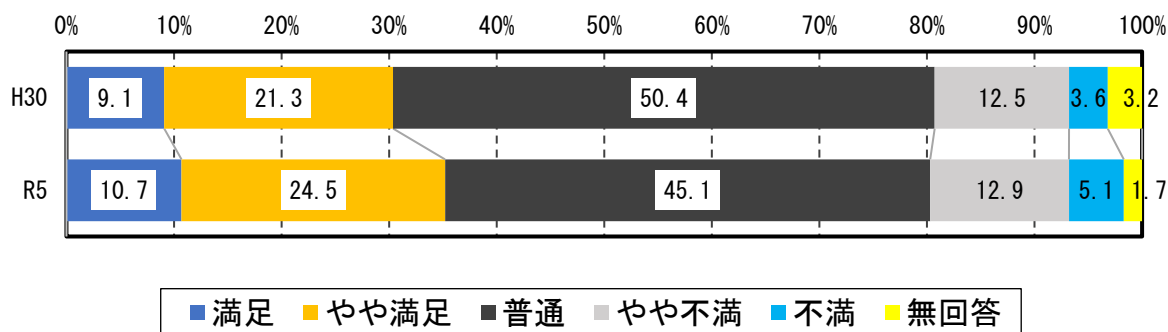
【未就学児保護者】

① 保育・幼児教育の充実



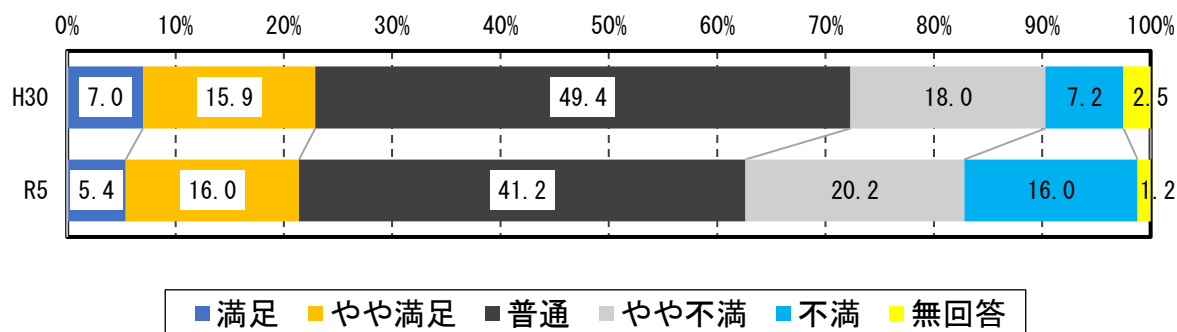
満足、やや満足の合計は8.1%増加している。やや不満、不満の合計も0.7%増加している。

② こどもの体験・学びの場の提供



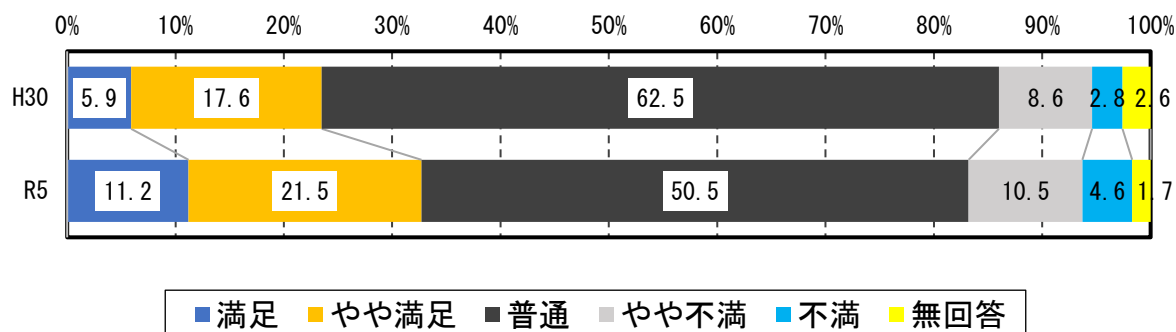
満足、やや満足の合計は4.8%増加している。やや不満、不満の合計も1.9%増加している。

③ 経済的支援の充実



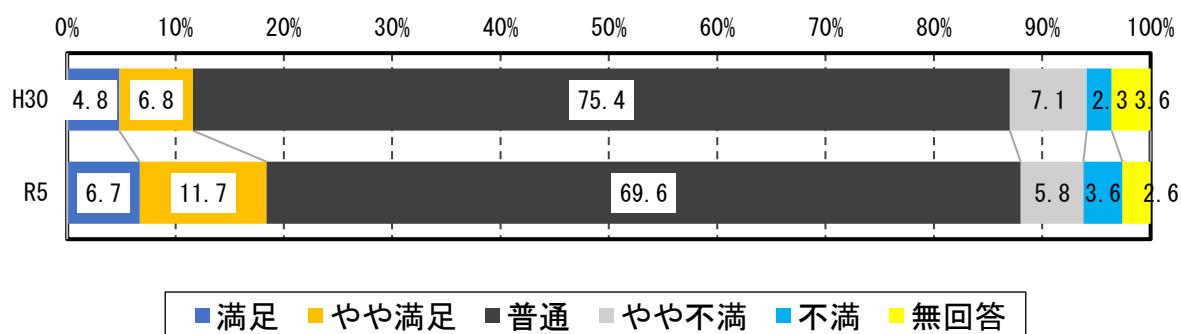
満足、やや満足の合計は1.5%減少している。やや不満、不満の合計は11.0%増加している。

④子育て支援サービスの充実



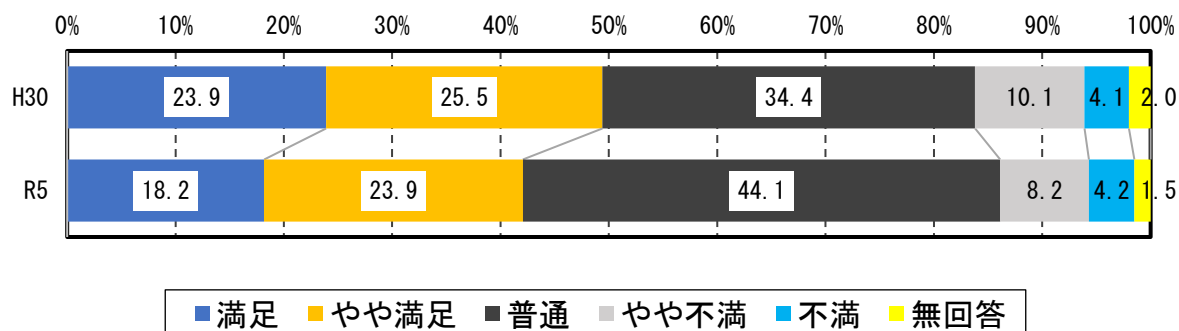
満足、やや満足の合計は9.2%増加している。やや不満、不満の合計も3.7%増加している。

⑤特に配慮を要する家庭への支援の充実



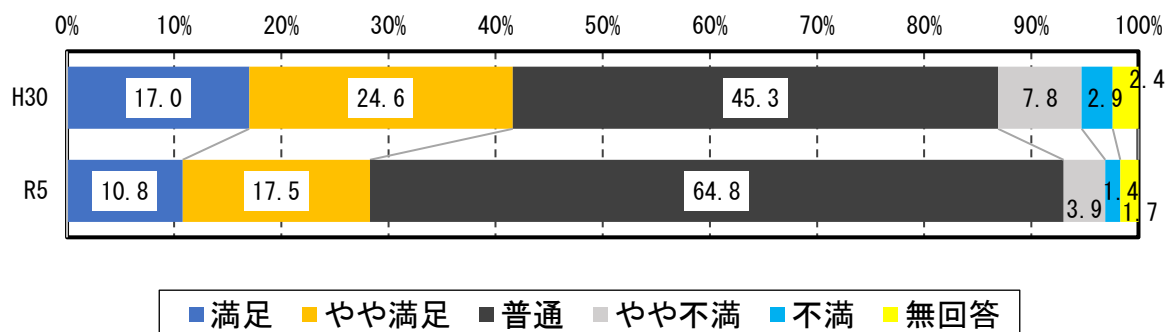
満足、やや満足の合計は6.8%増加している。やや不満、不満の合計の割合は変わらないが、不満の割合が増えている。

⑥小児医療の提供体制の確保・充実



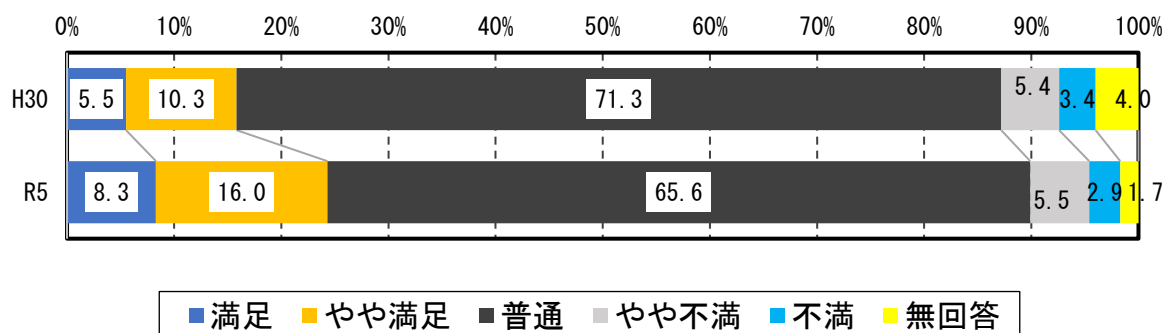
満足、やや満足の合計は7.3%減少している。やや不満、不満の合計も1.8%減少しており、普通と考える割合が約10%増加している。

⑦母子保健の充実



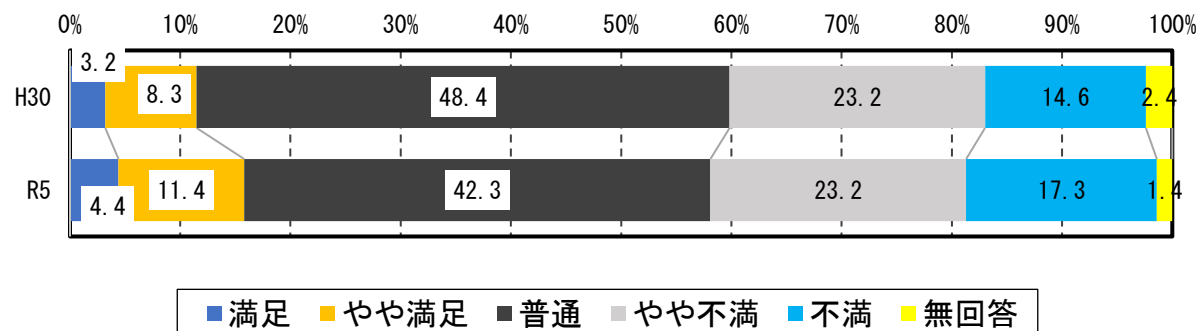
満足、やや満足の合計は13.3%減少している。やや不満、不満の合計も5.4%減少しており、普通と考える割合が約20%増加している。

⑧発達支援体制の充実



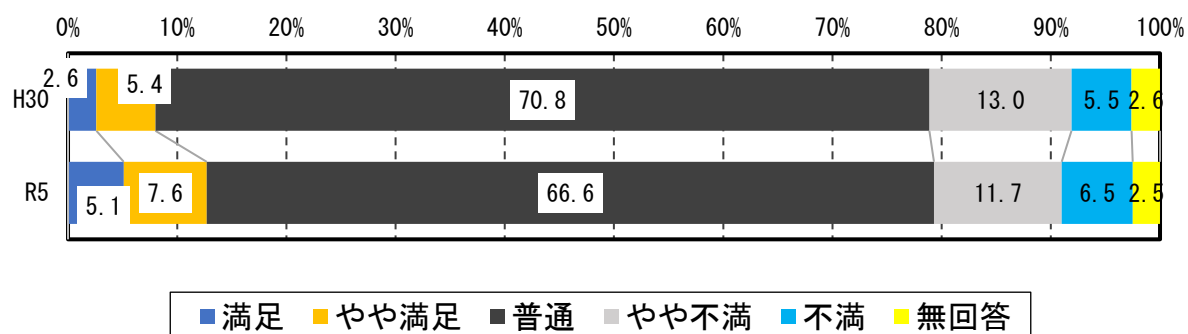
満足、やや満足の合計は8.5%増加している。やや不満、不満の合計は0.4%減少している。

⑨子育てと仕事が両立できる環境づくり



満足、やや満足の合計は4.3%増加している。やや不満、不満の合計も2.7%増加している。

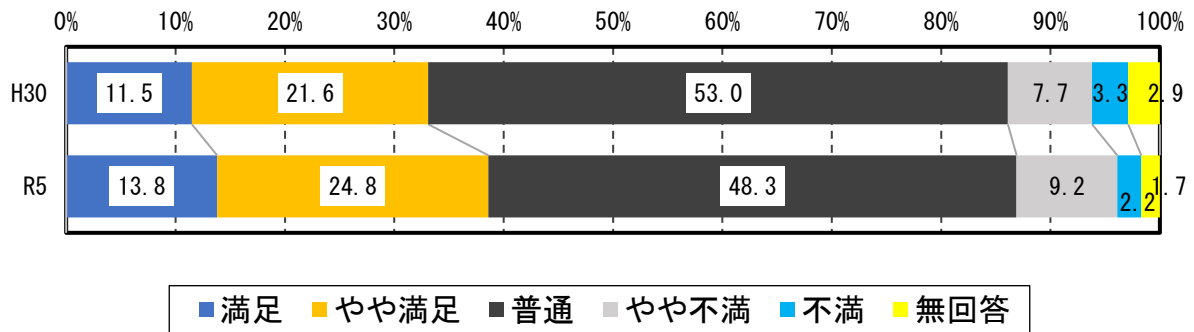
⑩ 「子育てをみんなで支える」機運の醸成



満足、やや満足の合計は4.7%増加している。やや不満、不満の合計は0.3%減少している。

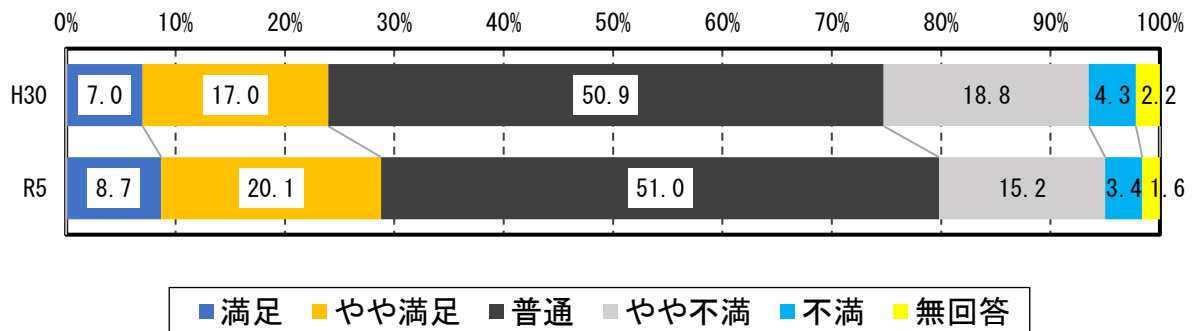
【小学生保護者】

①保育・幼児教育の充実



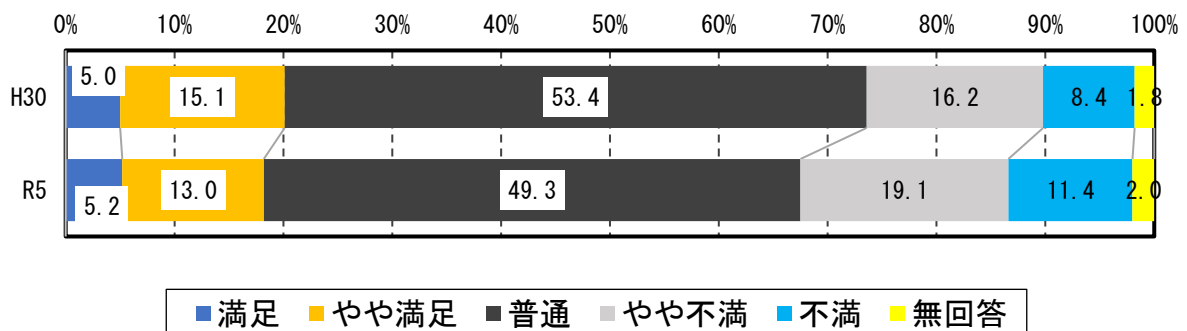
満足、やや満足の合計は5.5%増加している。やや不満、不満の合計も0.4%増加している。

②こどもの体験・学びの場の提供



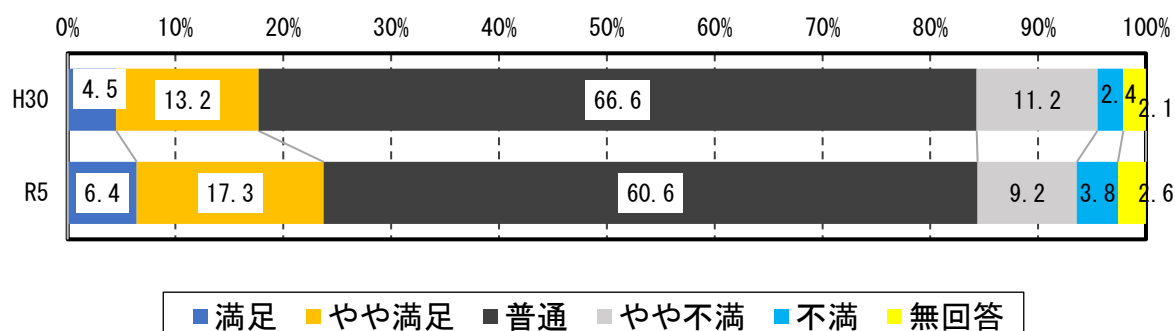
満足、やや満足の合計は4.8%増加している。やや不満、不満の合計は4.5%減少している。

③経済的支援の充実



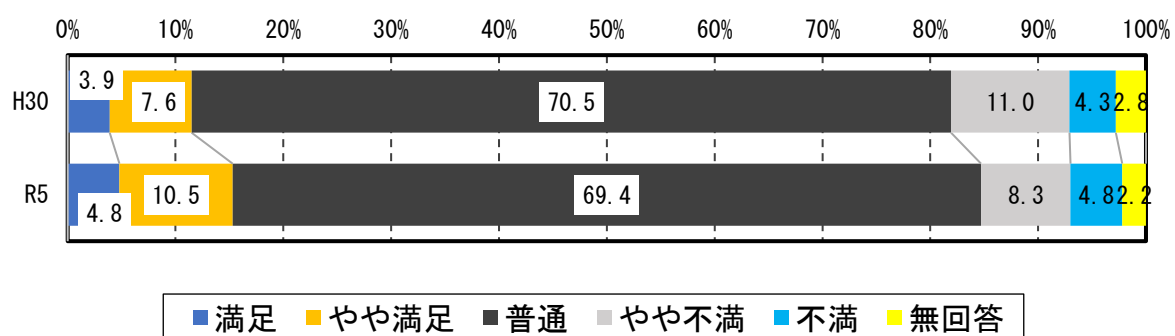
満足、やや満足の合計は1.9%減少している。やや不満、不満の合計は5.9%増加している。

④子育て支援サービスの充実



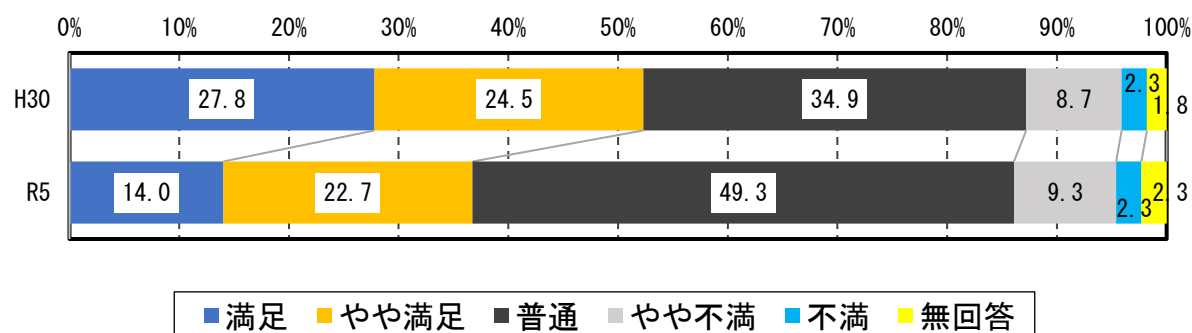
満足、やや満足の合計は6%増加している。やや不満、不満の合計は0.6%減少している。

⑤特に配慮を要する家庭への支援の充実



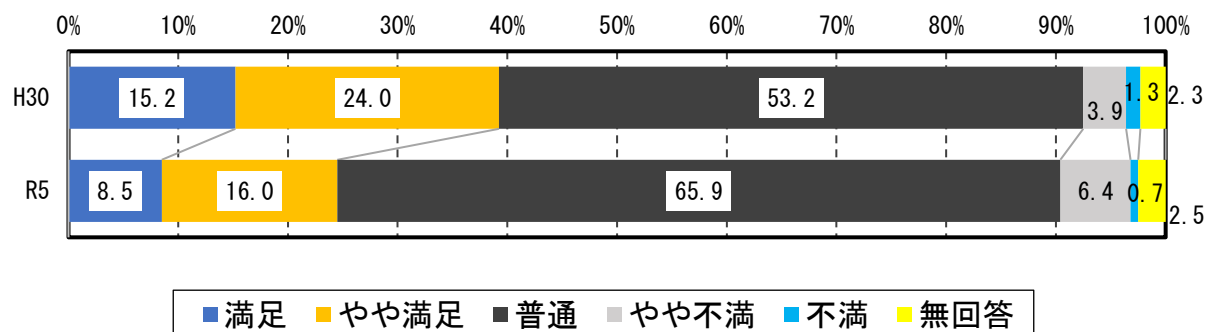
満足、やや満足の合計は3.8%増加している。やや不満、不満の合計の合計は2.2%減少している。

⑥小児医療の提供体制の確保・充実



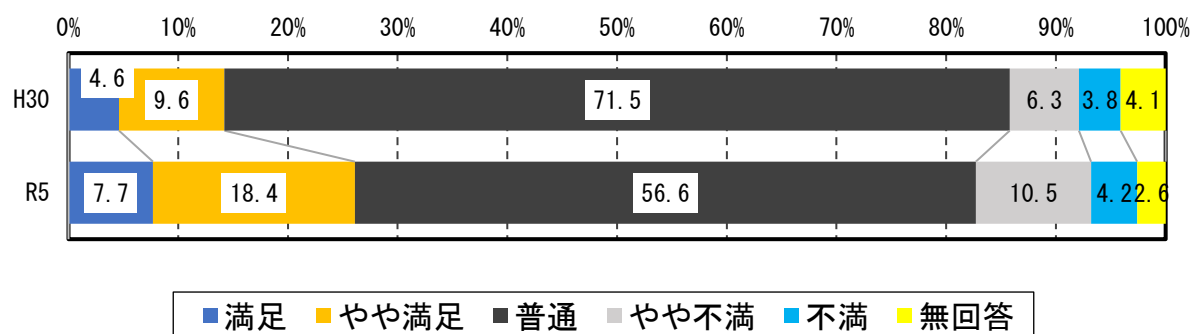
満足、やや満足の合計は15.6%減少している。やや不満、不満の合計は0.6%増加しており、普通と考える割合が約15%増加している。

⑦母子保健の充実



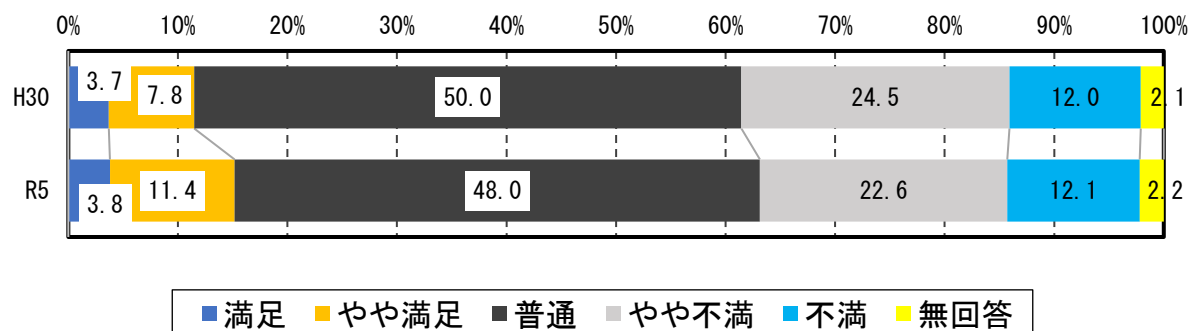
満足、やや満足の合計は14.7%減少している。やや不満、不満の合計は1.9%増加しており、普通と考える割合が約13%増加している。

⑧発達支援体制の充実



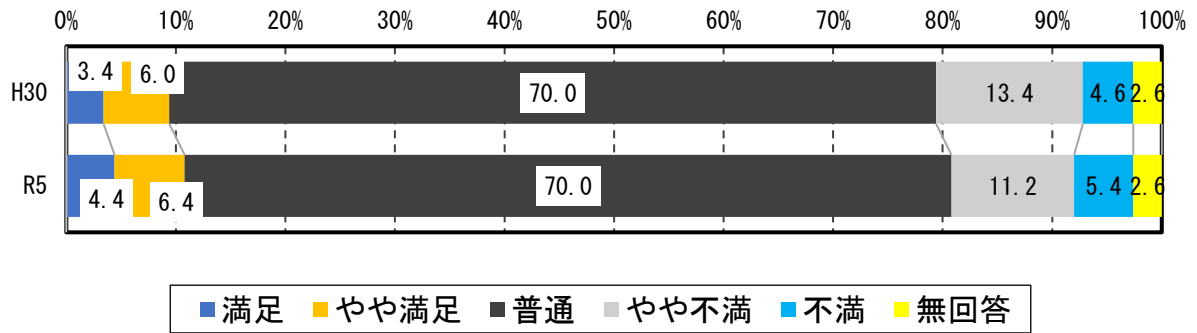
満足、やや満足の合計は11.9%増加している。やや不満、不満の合計も4.6%増加している。

⑨子育てと仕事が両立できる環境づくり



満足、やや満足の合計は3.7%増加している。やや不満、不満の合計は1.8%減少している。

⑩ 「子育てをみんなで支える」機運の醸成



満足、やや満足の合計は1.4%増加している。やや不満、不満の合計は1.4%減少している。

子どもの生活状況調査（小中学生）

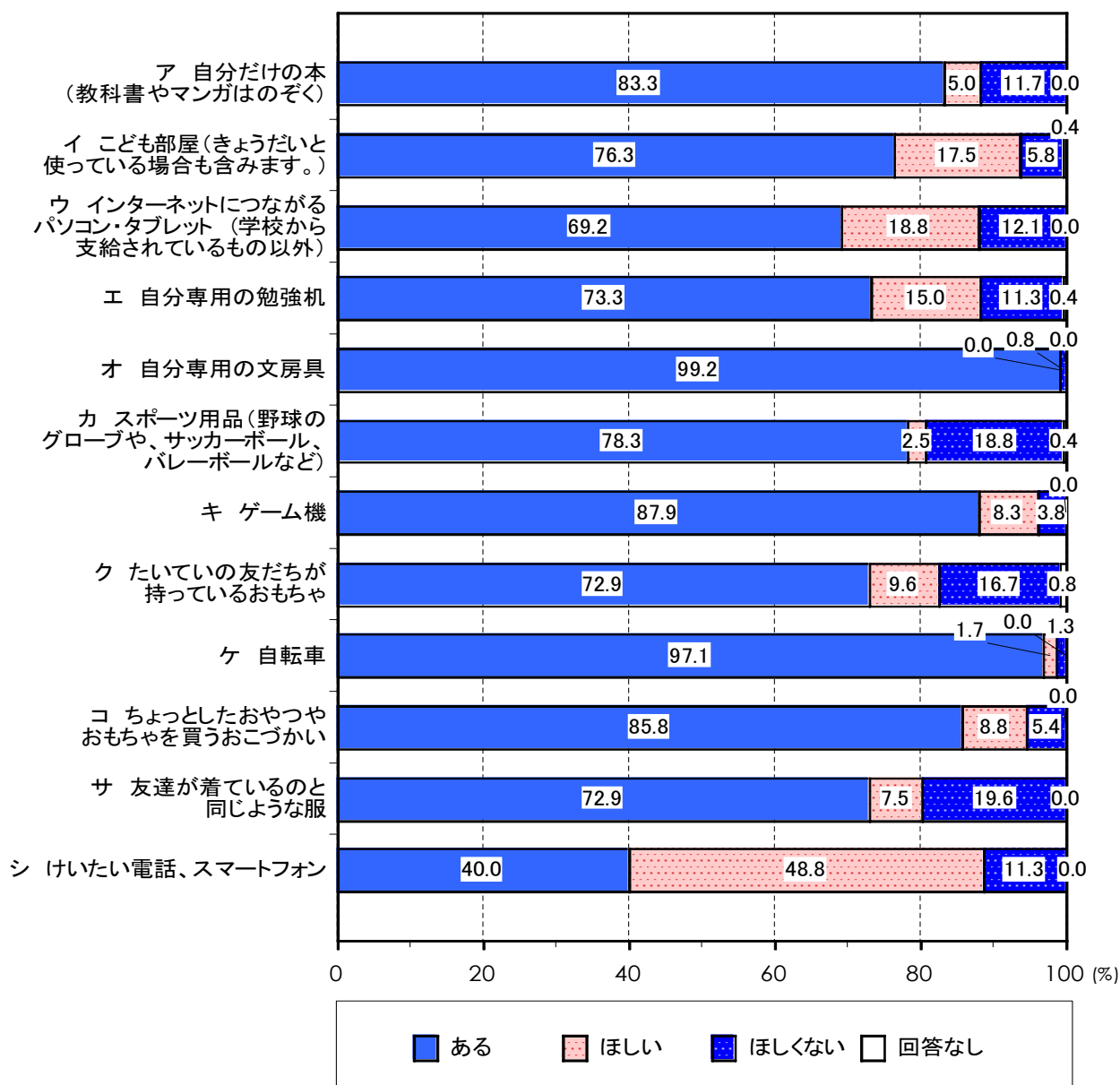
【回答者数】 小学5年生 240人

中学2年生 200人

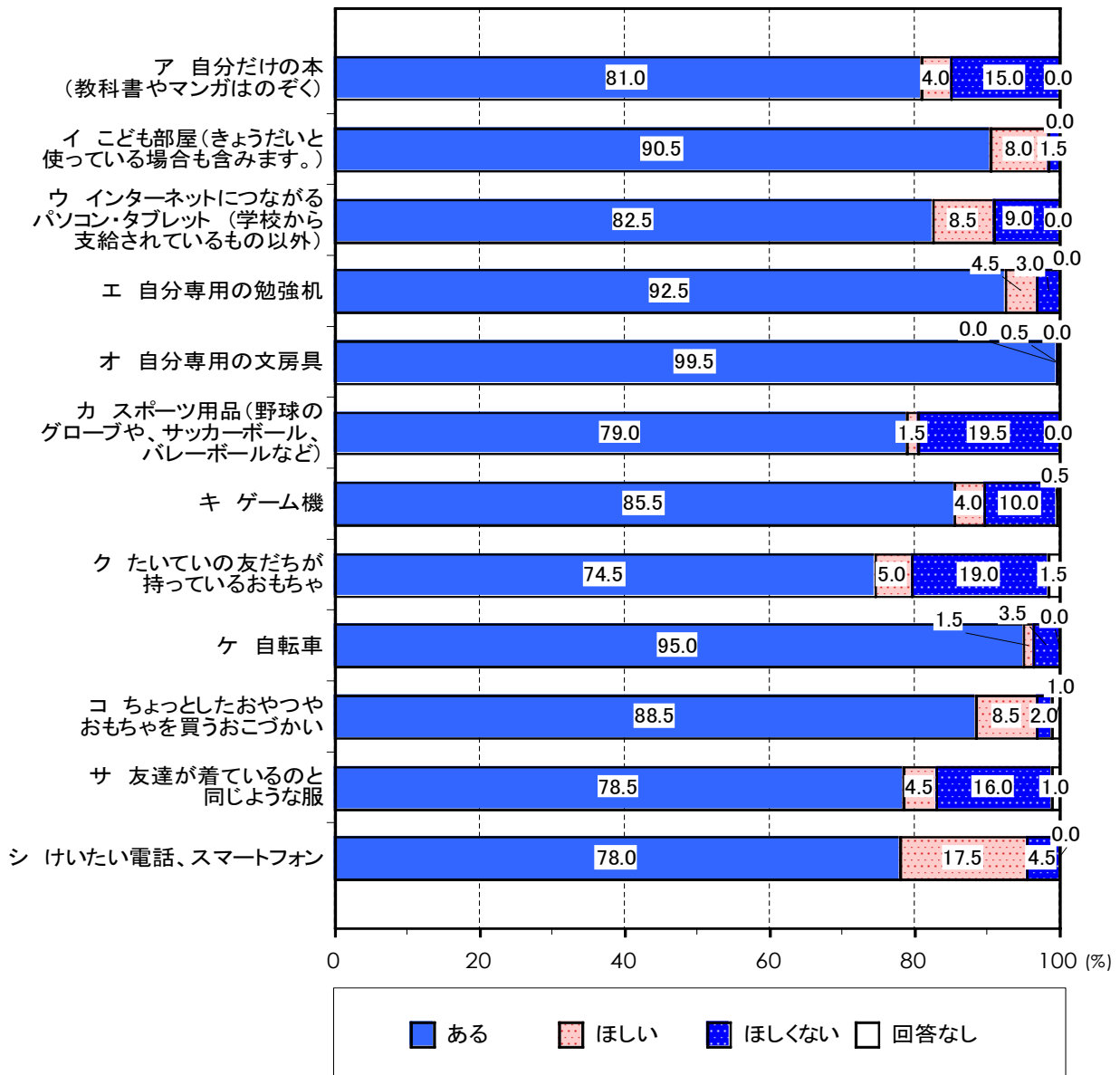
(1) 回答者の所有物

問 あなたの家では、自分が使うことができる、ア～シのものがありますか。ある場合は、「1 ある」の番号に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば、「2 ほしい」、いらないと思う場合は、「3 ほしくない」の番号に○をつけてください。

小学5年生（回答者数＝240）

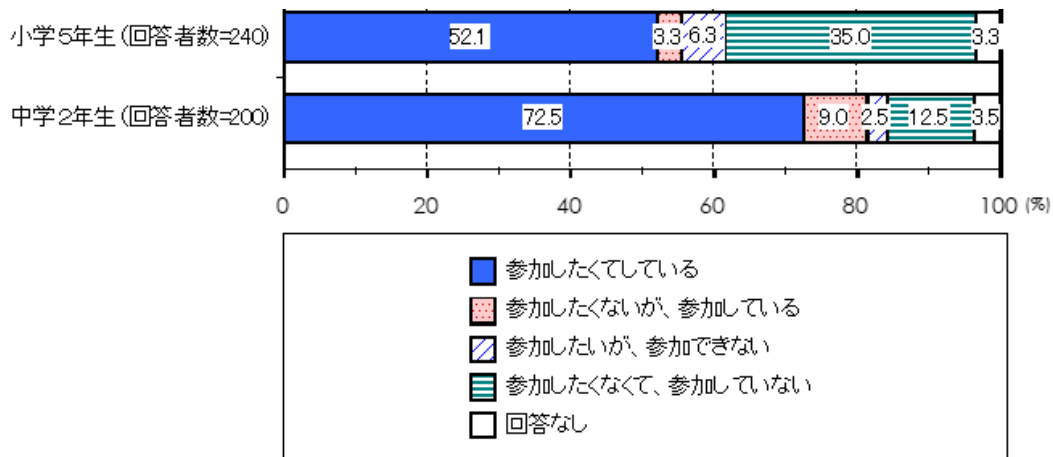


中学2年生(回答者数=200)



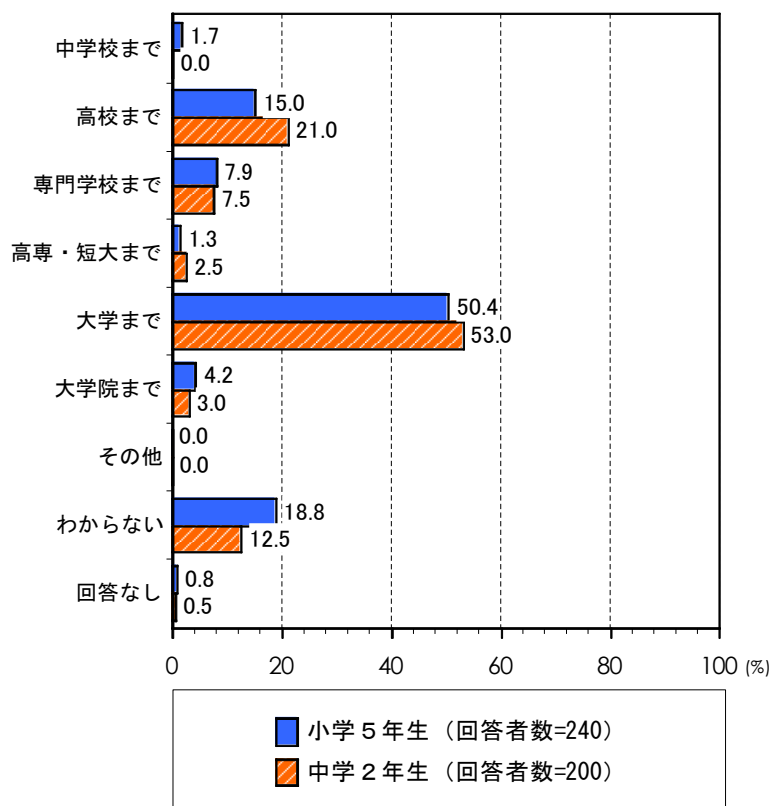
(2) 回答者の地域や学校のクラブへの参加

問 あなたは、地域のスポーツクラブや文化クラブ、学校の部活動に参加していますか。

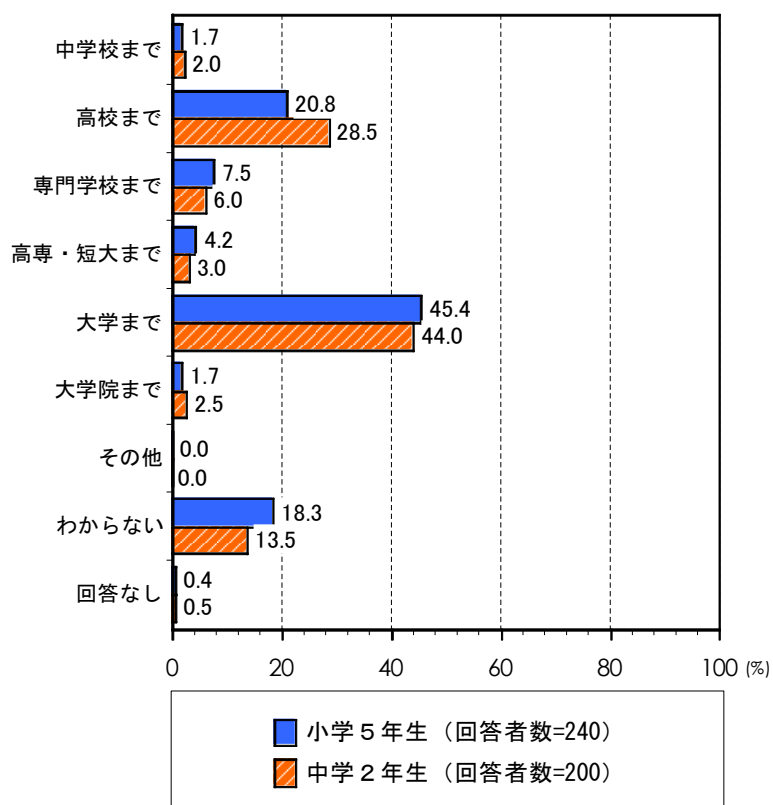


(3) 進学希望

問 あなたは、理想的には、将来どの学校まで行きたいと思いますか。



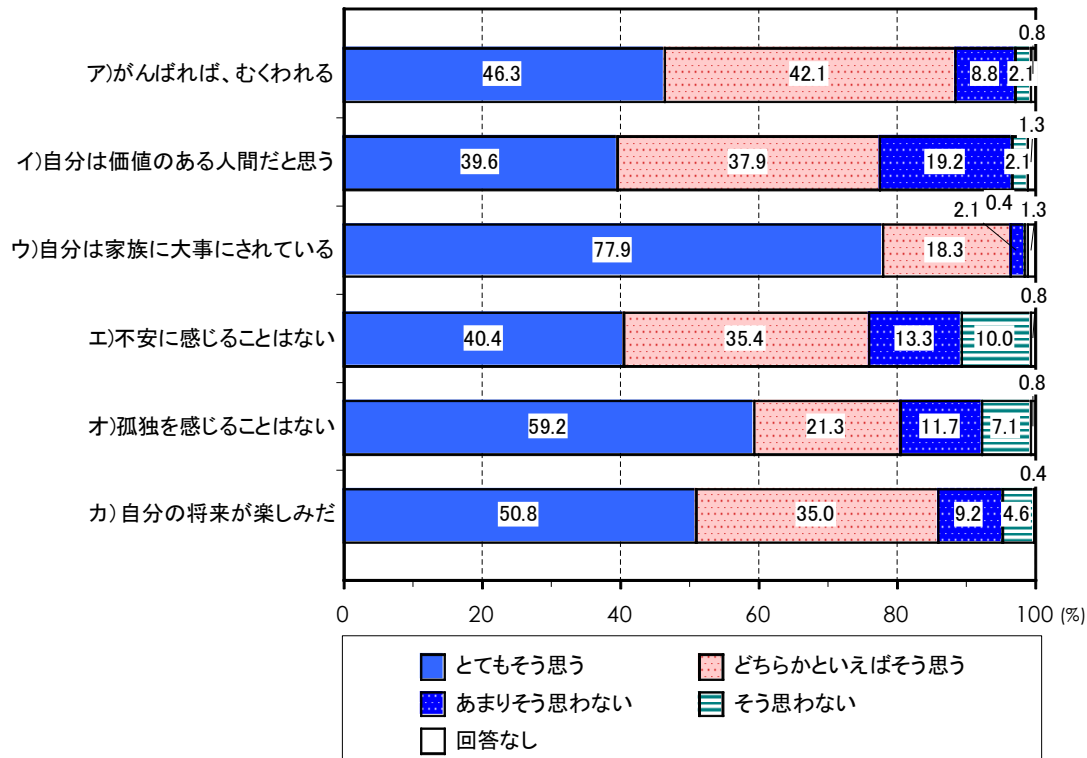
問 あなたは、現実的には、将来どの学校まで行くとお思いますか。



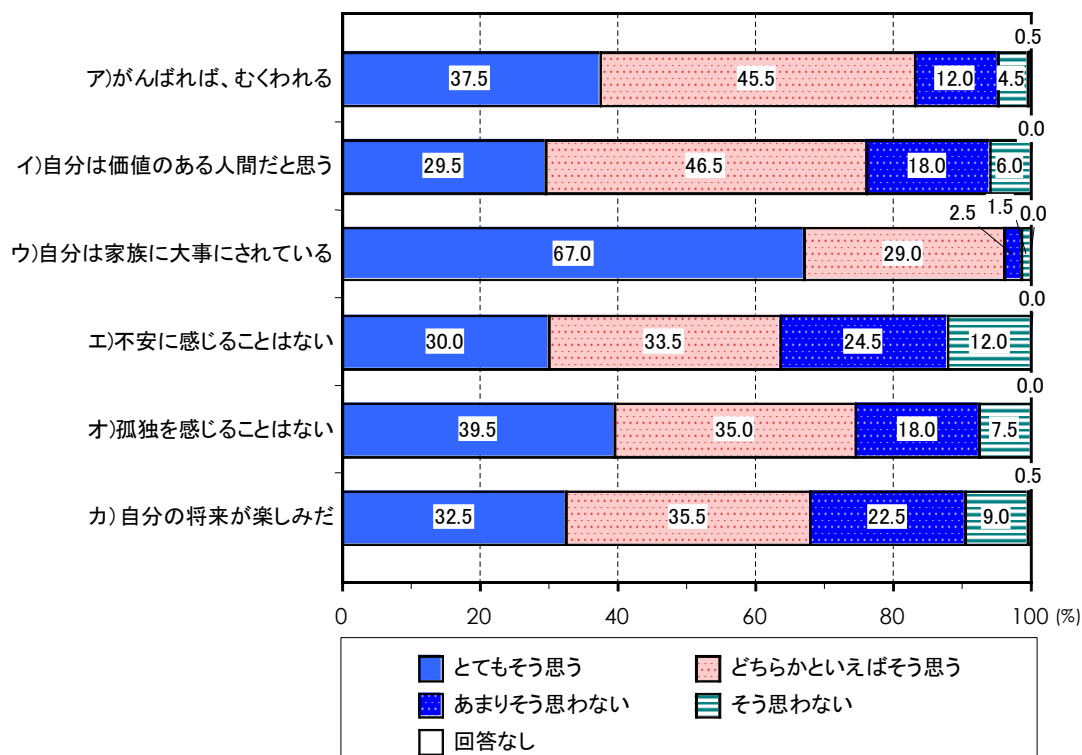
(4) 思いや気持ち

問 あなたの思いや気持ちを聞かせてください。

小学5年生(回答者数=240)



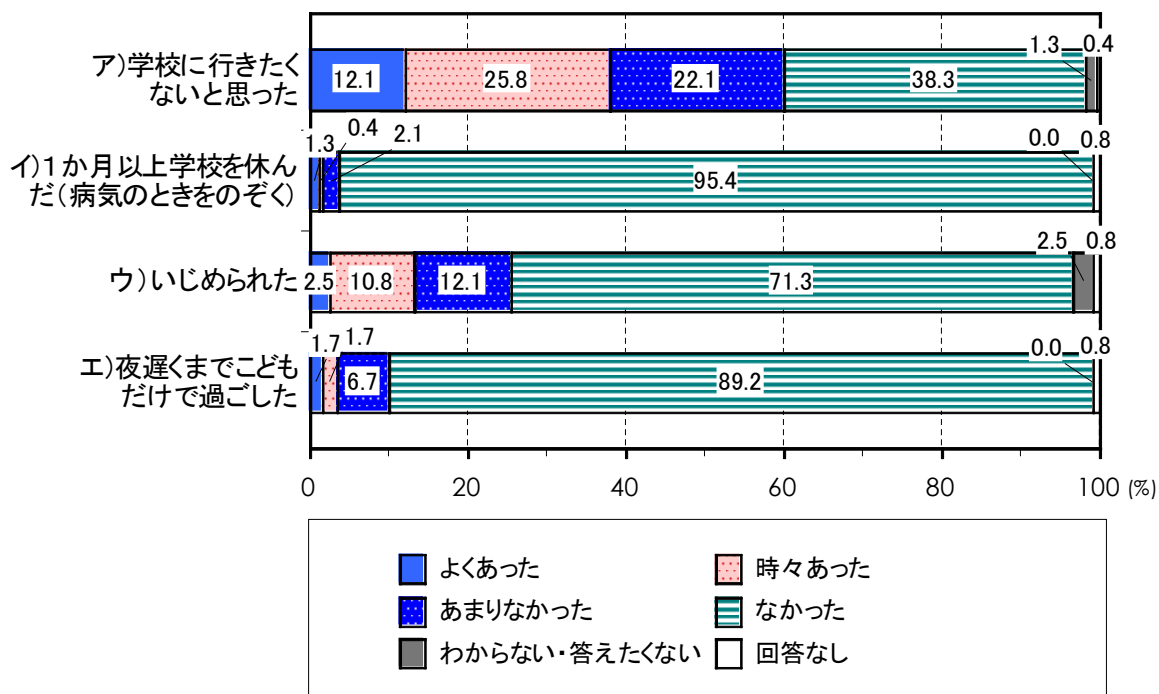
中学2年生(回答者数=200)



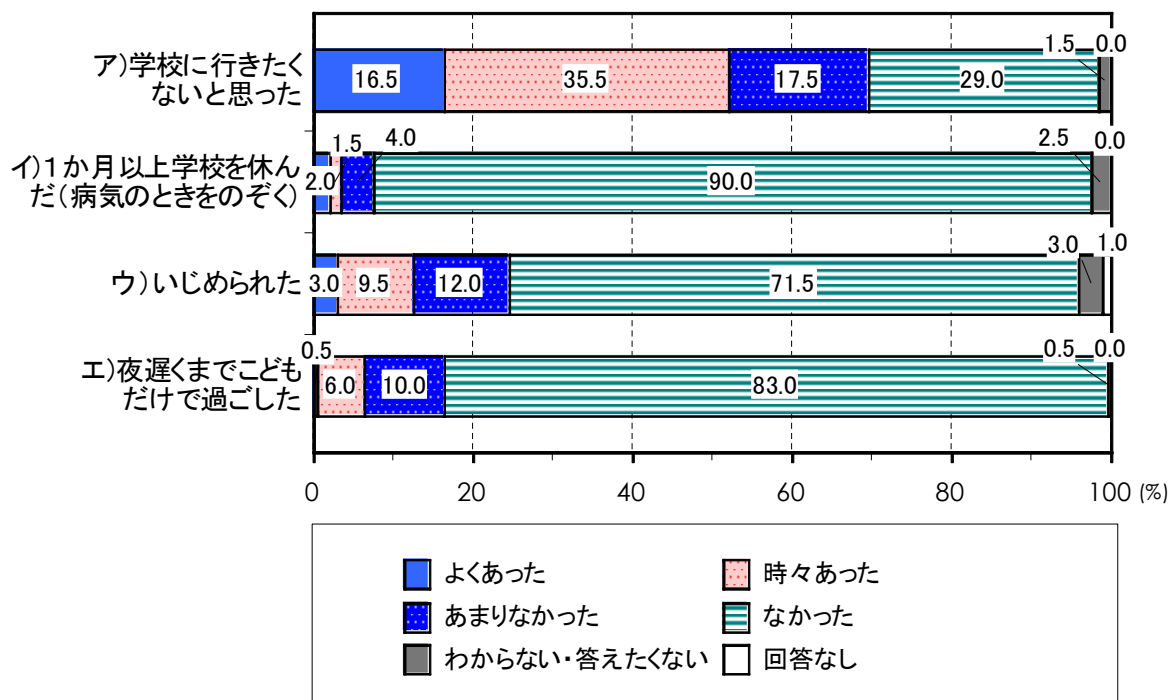
(5) 学校生活や日常生活

問 あなたは、以下のそれぞれの質問について、ア～エのようなことがありましたか。

小学5年生(回答者数=240)

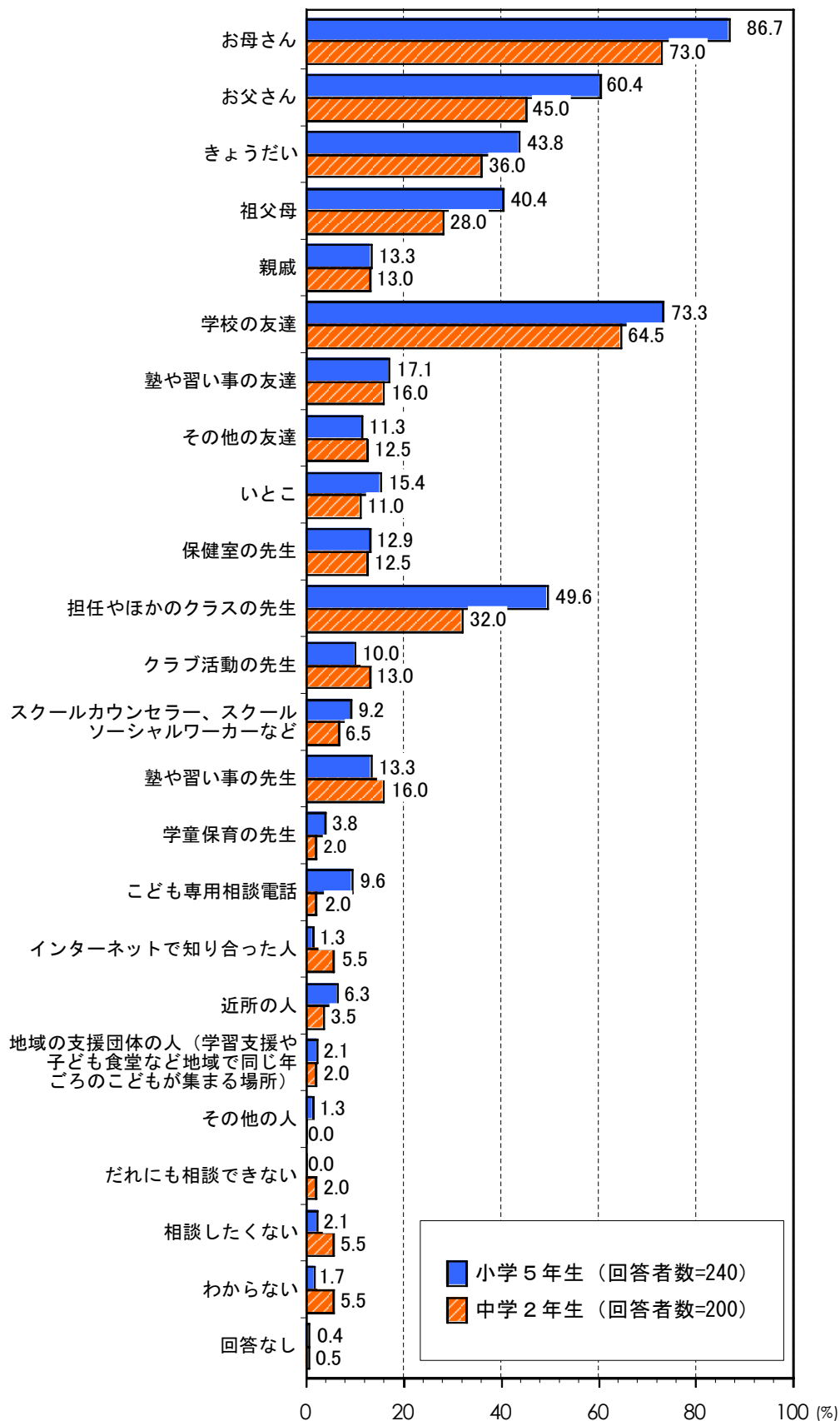


中学2年生(回答者数=200)



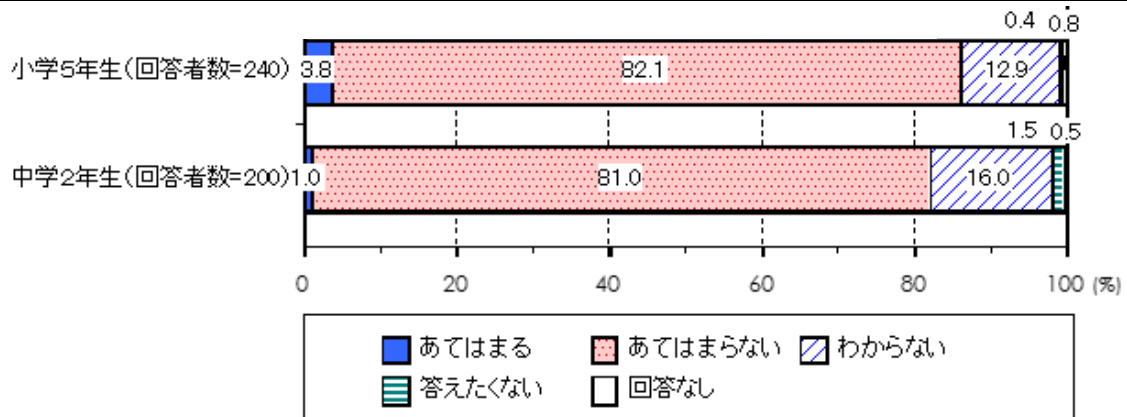
(6) 悩みごとの相談相手

問 あなたに困っていることや悩みごとがあるときあなたが相談できると思う人はだれですか。

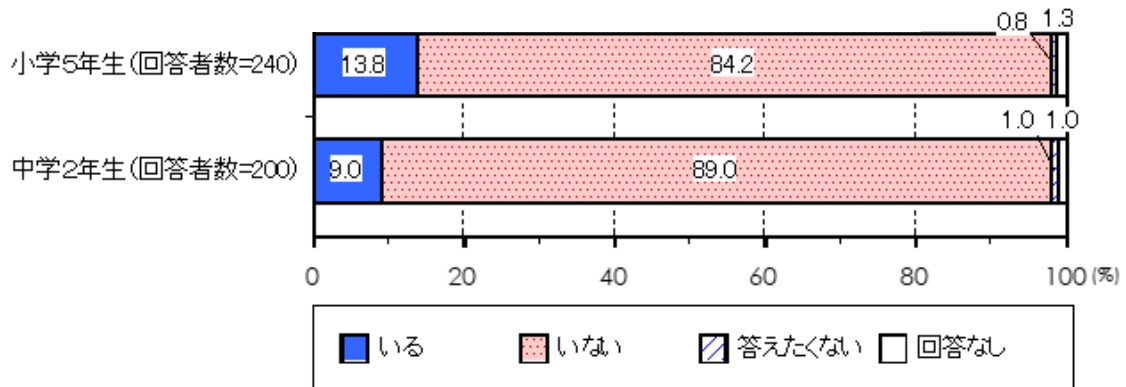


(7) ヤングケアラーについて

問 あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思えますか。



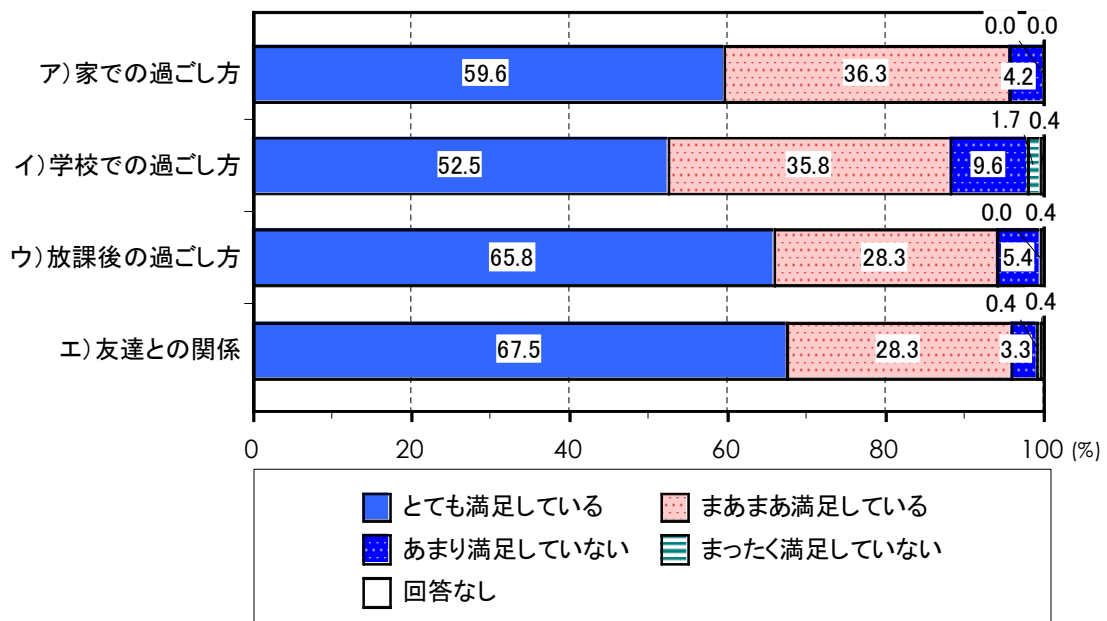
問 家族の中にあなたが、お世話をしている人はいますか。
 ※ 「お世話」とは、ふつう大人が行うような家事や家族のお世話を指します。



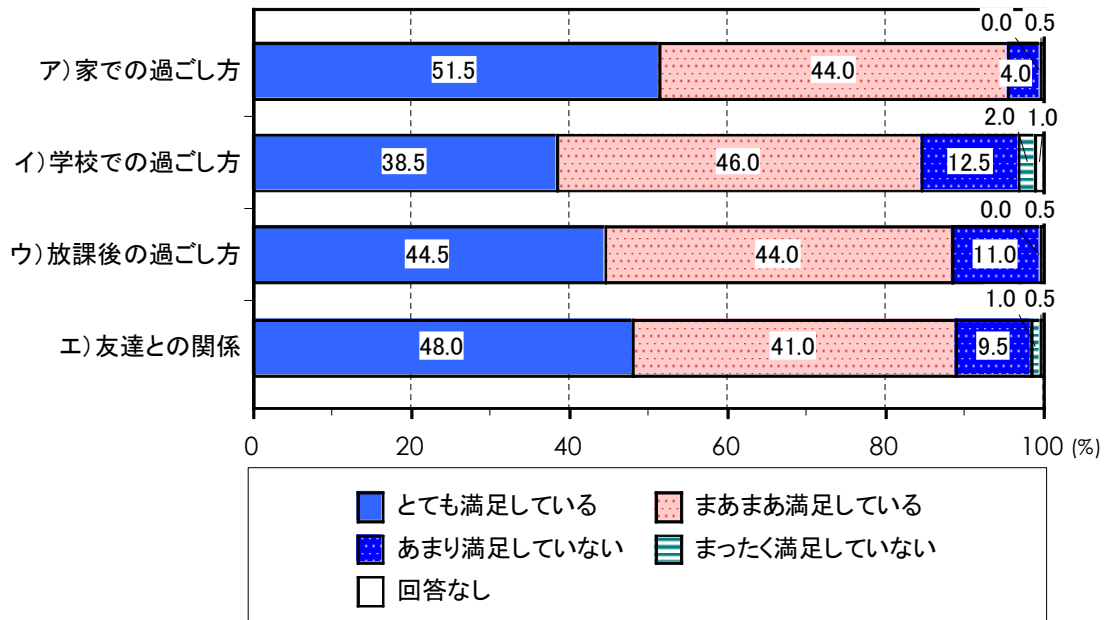
(8) 現在の生活の満足度

問 あなたは現在の生活にどの程度満足していますか。

小学5年生(回答者数=240)



中学2年生(回答者数=200)



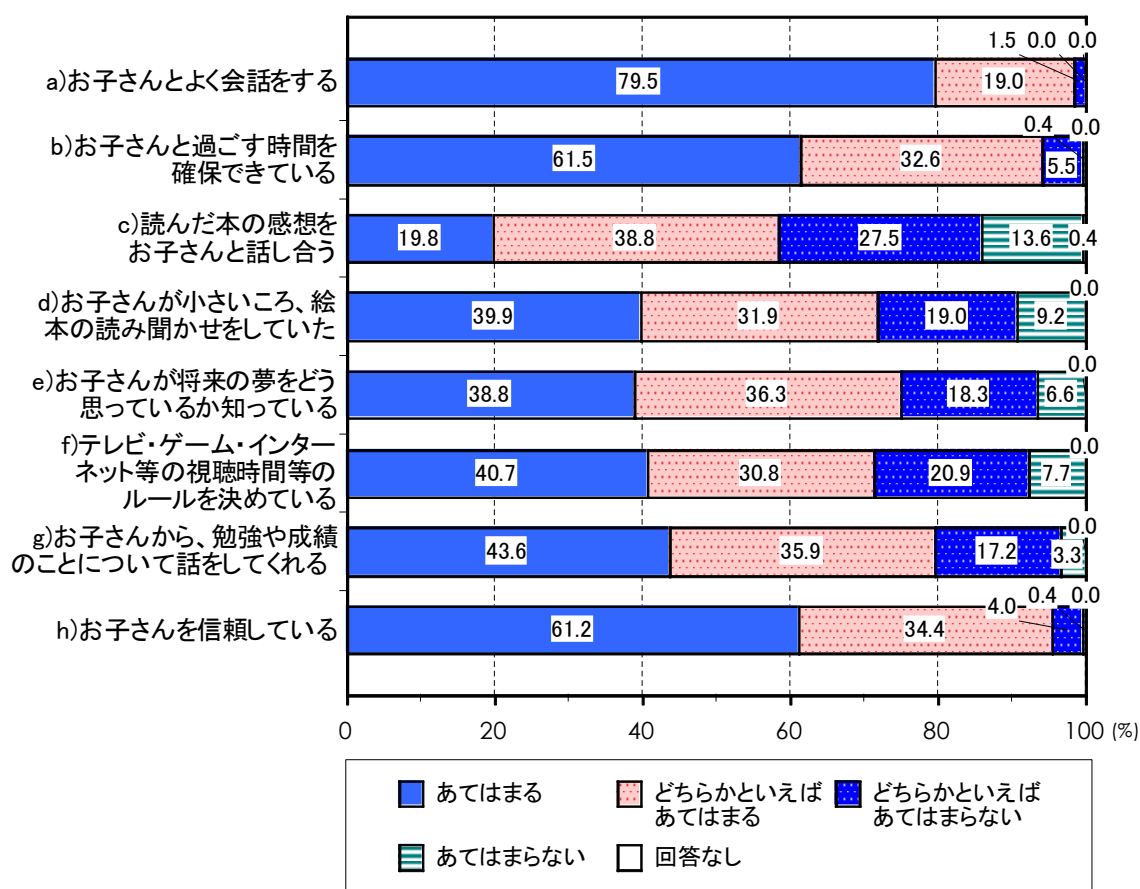
子どもの生活状況調査（小中学生保護者）

【回答者数】 小学1年生の保護者 273人
 小学5年生の保護者 278人
 中学2年生の保護者 264人

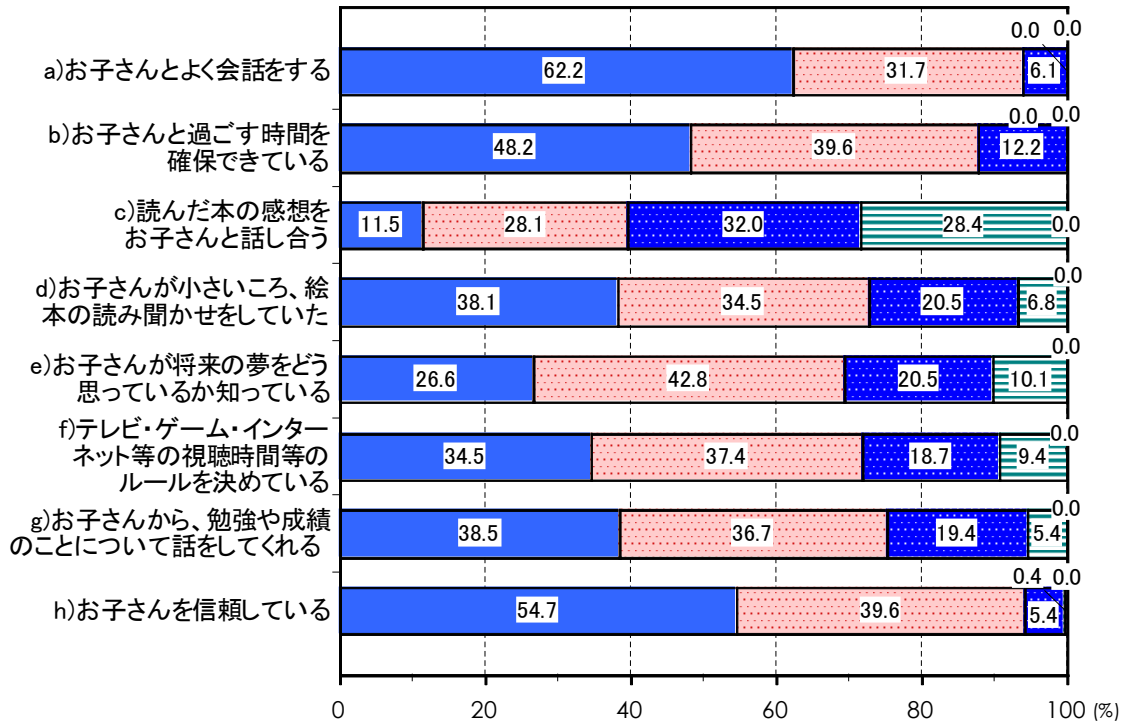
(1) 回答者とこどもの関わり方

問 あなたとお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらい当てはまりますか。

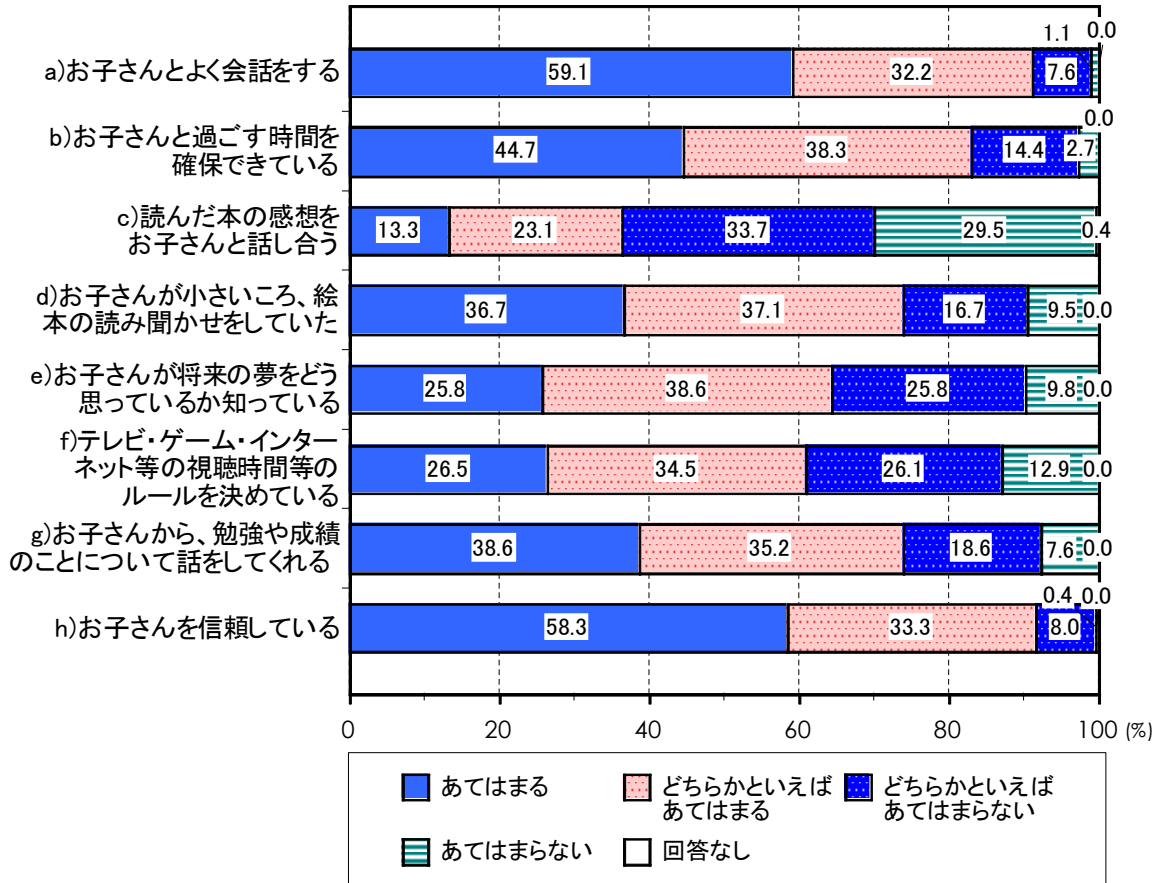
小学1年生（回答者数=273）



小学5年生(回答者数=278)

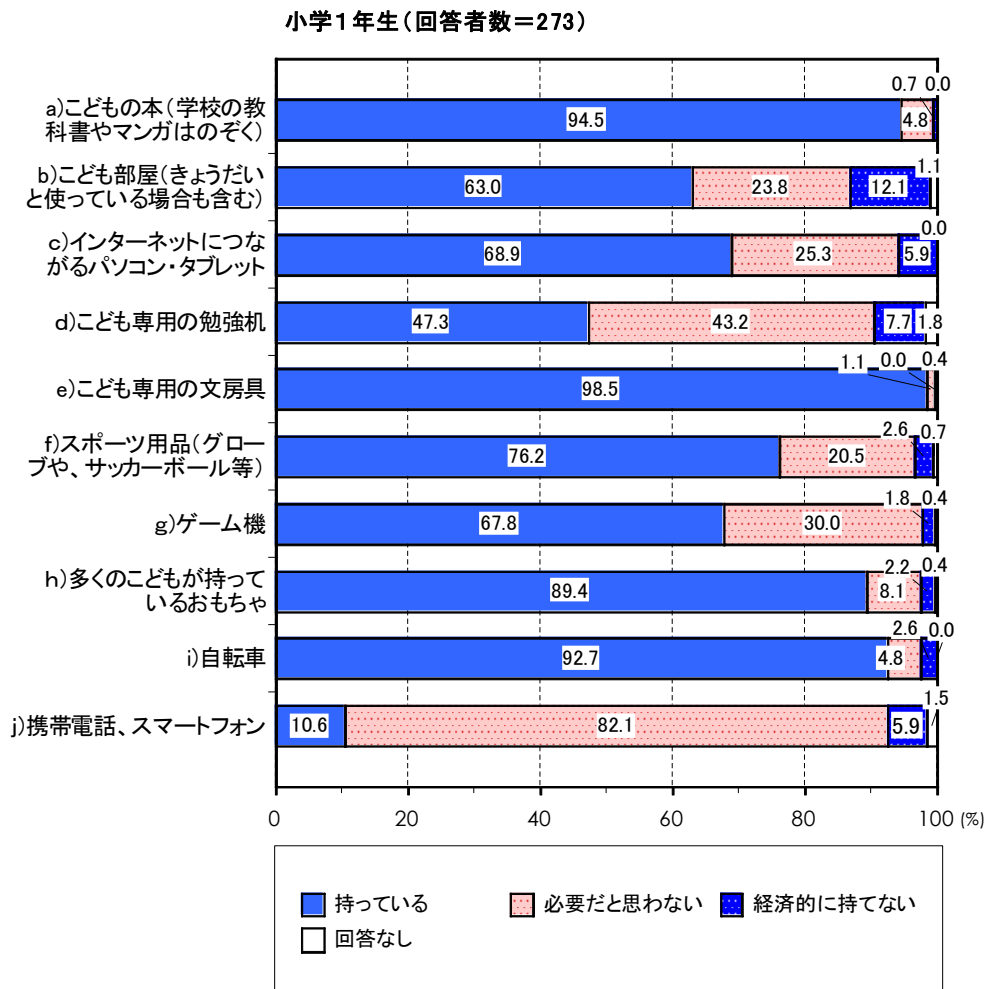


中学2年生(回答者数=264)

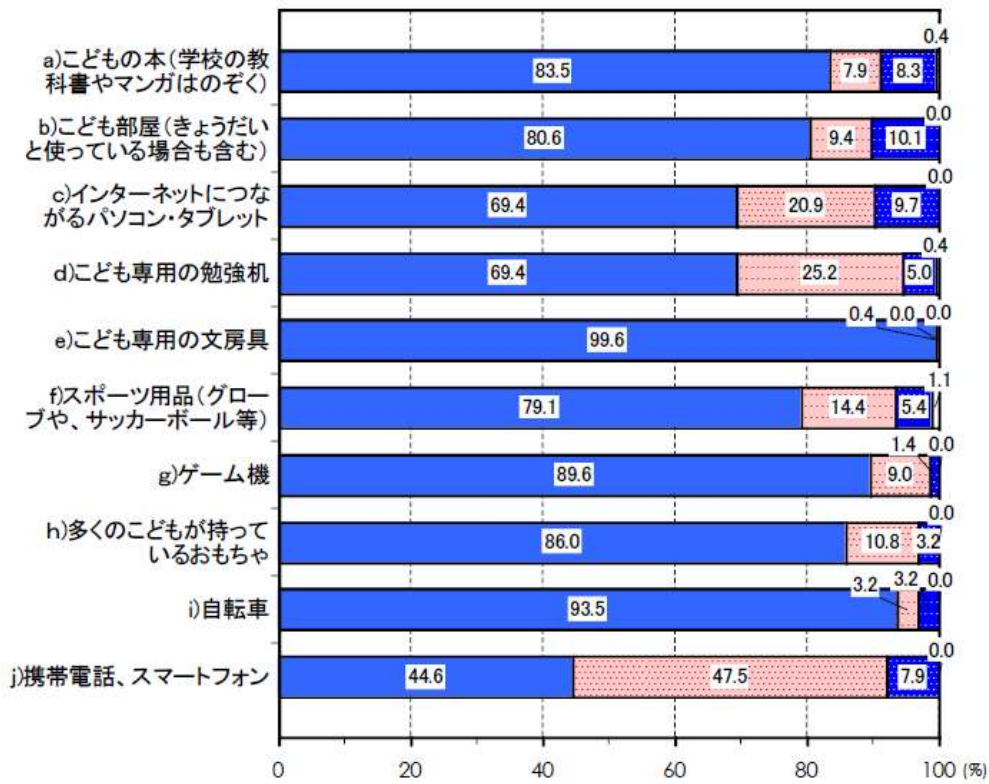


(2) こどもの所有物

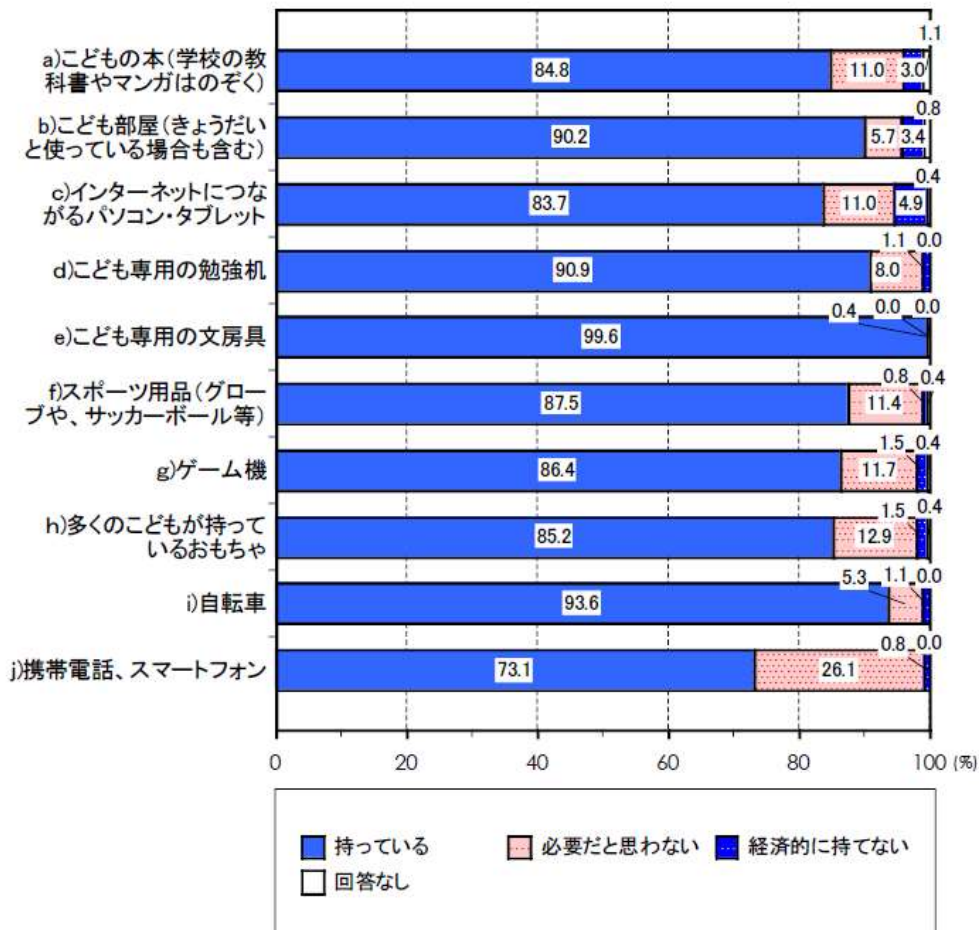
問 あなたのご家庭では、お子さん用の次のものをお持ちですか。ある場合は、「1 持っている」の番号に○をつけてください。持っていない場合は、それがいらないと思う場合は、「2 必要だと思わない」、経済的に持てない場合は、「3 経済的に持てない」の番号に○をつけてください。



小学5年生(回答者数=278)

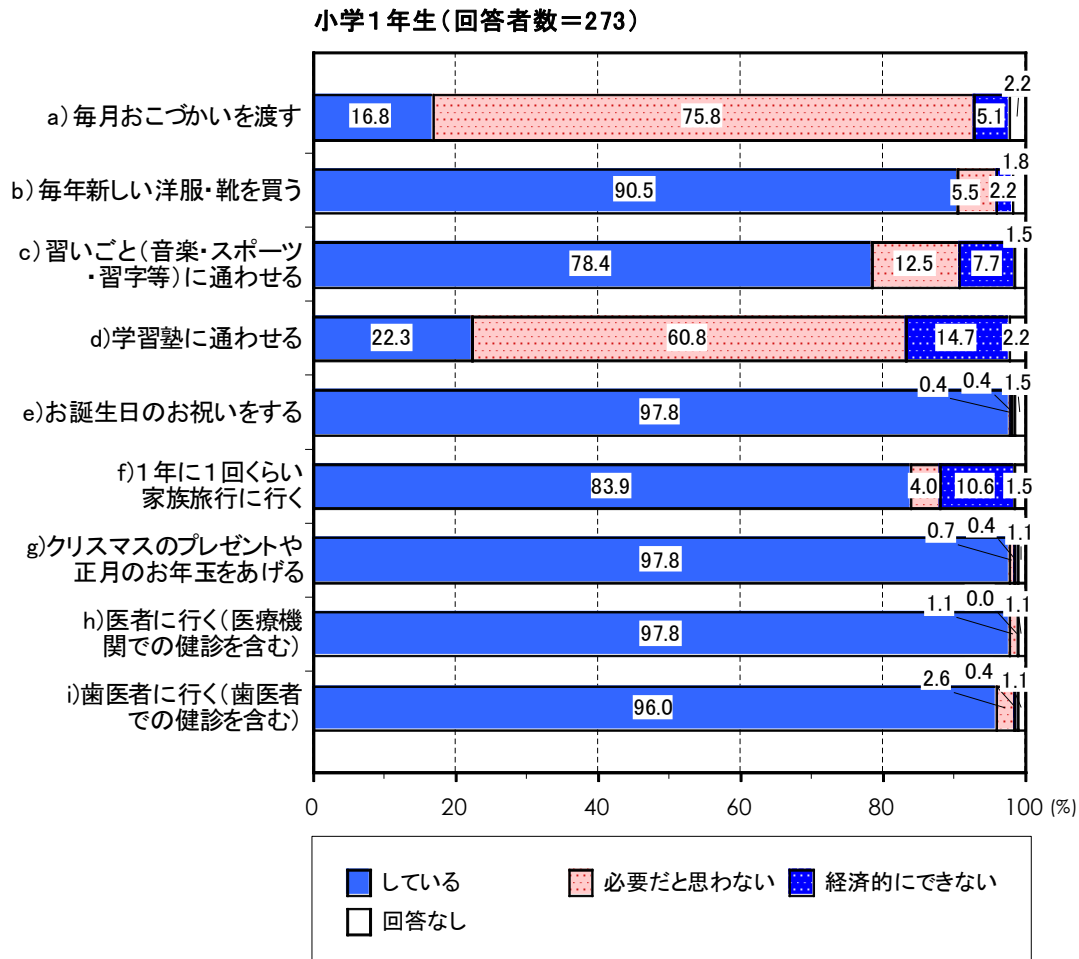


中学2年生(回答者数=264)

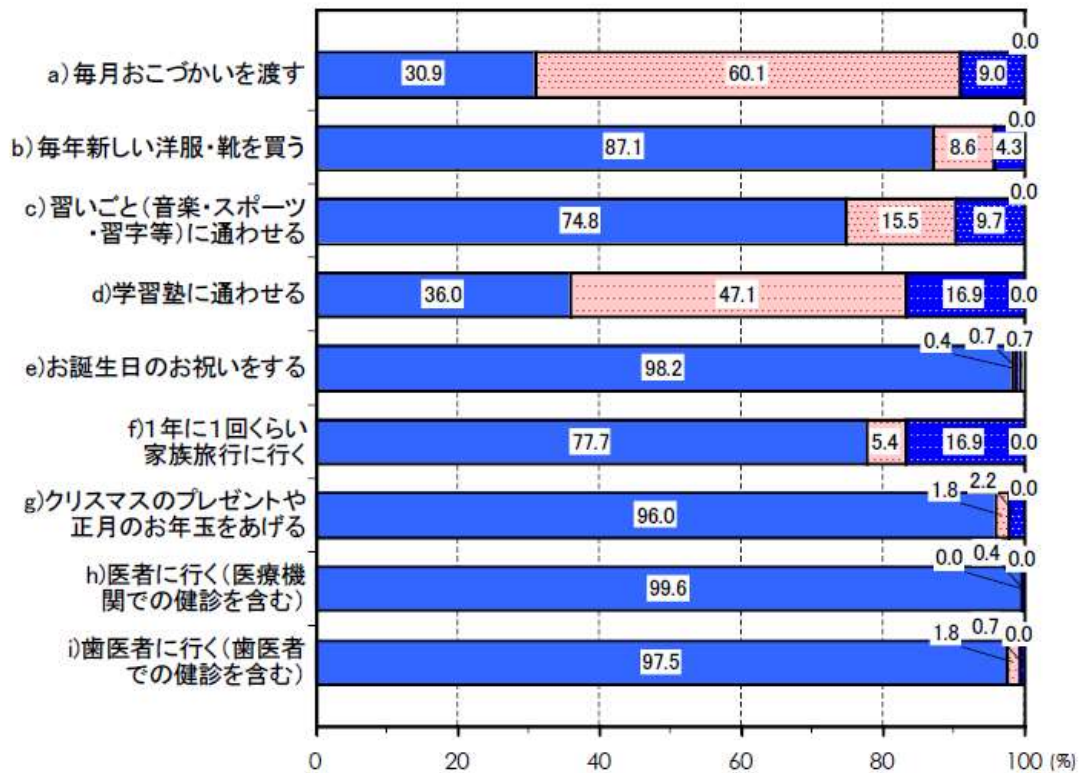


(3) こどもにしていること

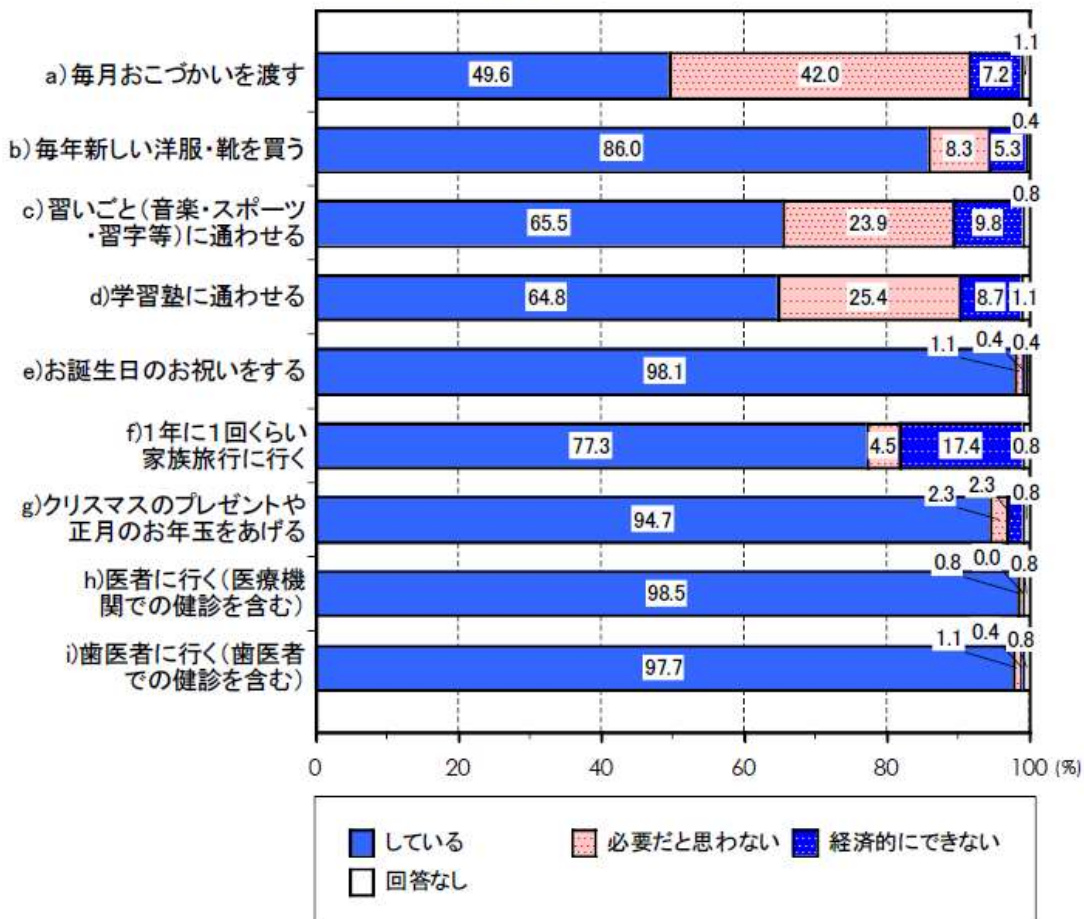
問 あなたの家庭では、お子さんに次のことをしていますか。している場合は、「1 している」の番号に○をつけてください。していない場合は、それが不必要と思う場合は、「2 必要だと思わない」、経済的にできない場合は、「3 経済的にできない」の番号に○をつけてください。



小学5年生(回答者数=278)

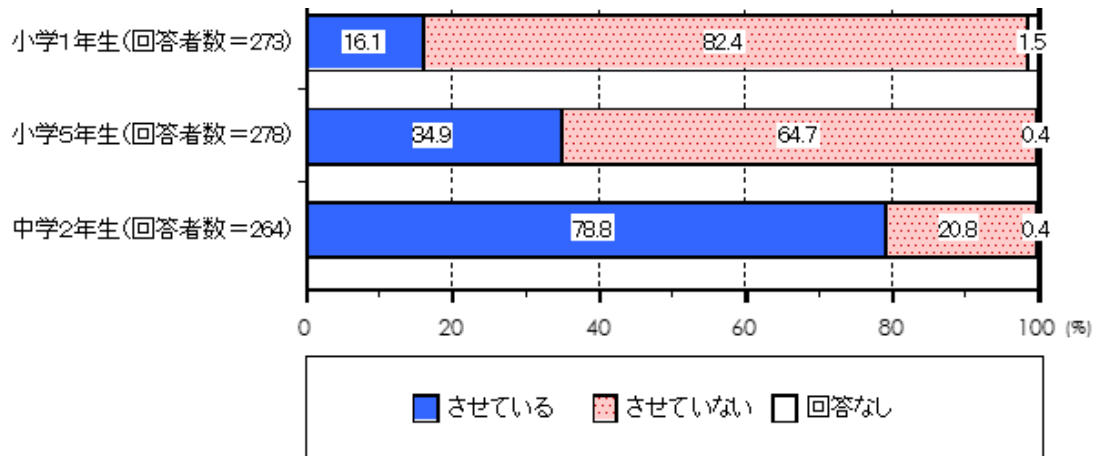


中学2年生(回答者数=264)



(4) こどもの部活動や地域クラブ活動への参加

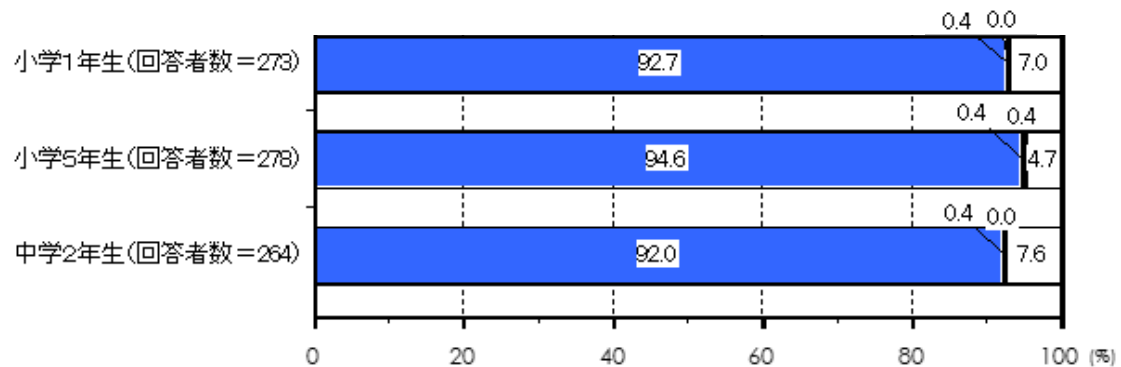
問 お子さんは部活動や地域のクラブ活動をしていますか。



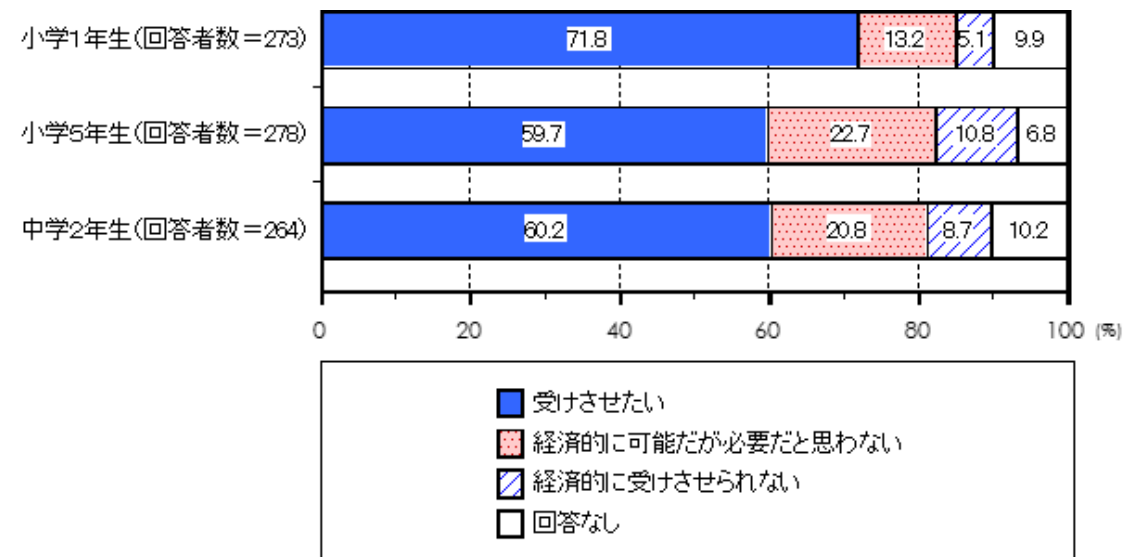
(5) こどもの進学

問 あなたのご家庭では、お子さんにどの段階まで進学させてあげたいですか。

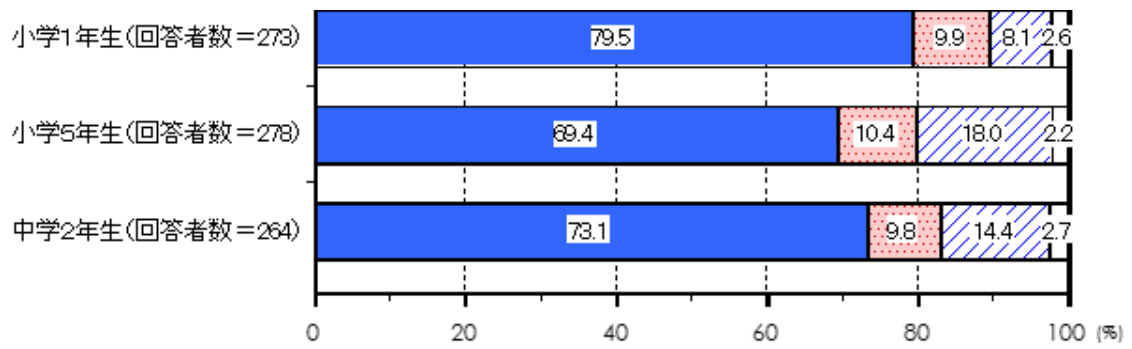
【高等学校】



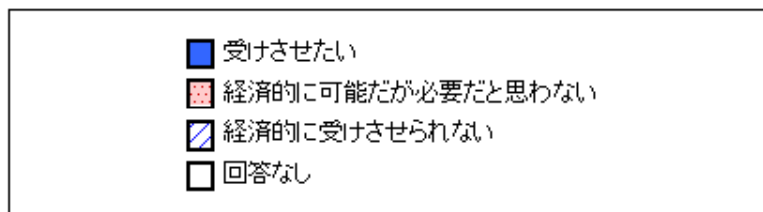
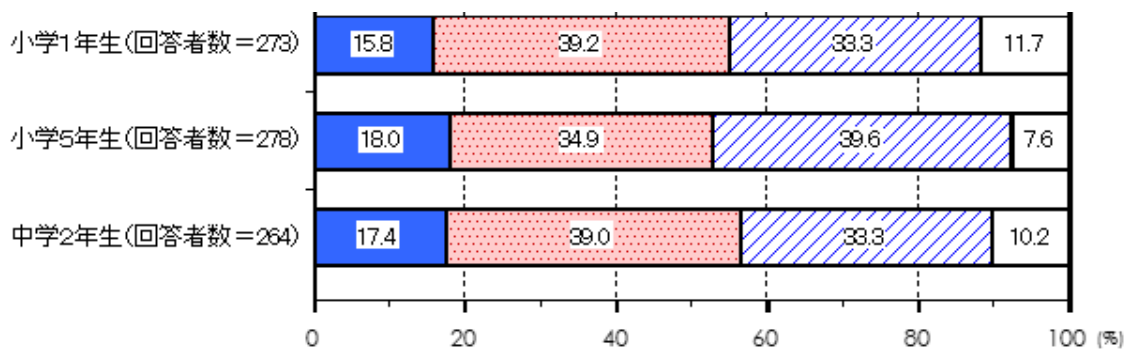
【高専・短大・専門学校】



【大学】

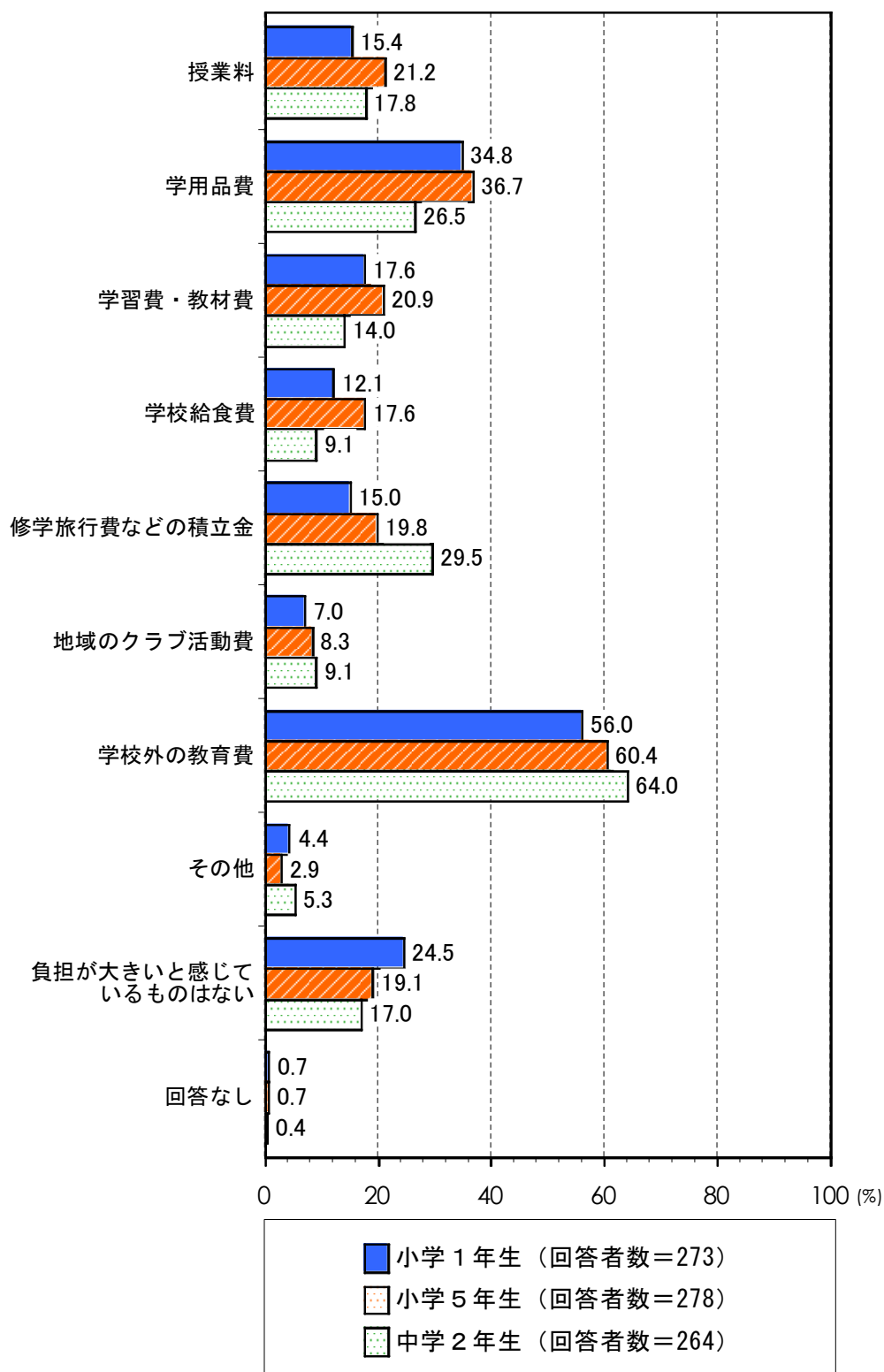


【大学院】



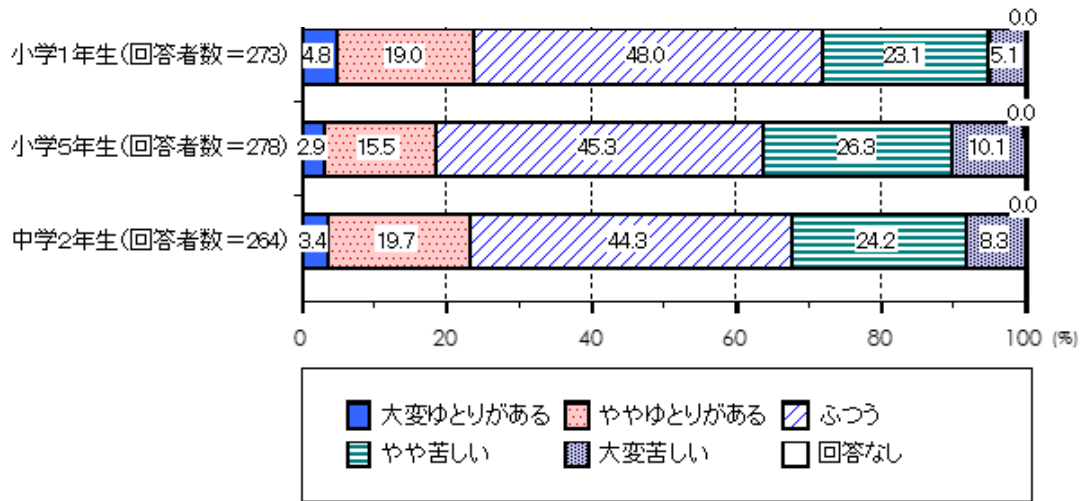
(6) 負担が大きいこどもの教育にかかる経費

問 お子さんの教育にかかる経費について、負担が大きいと感じているものはありますか。



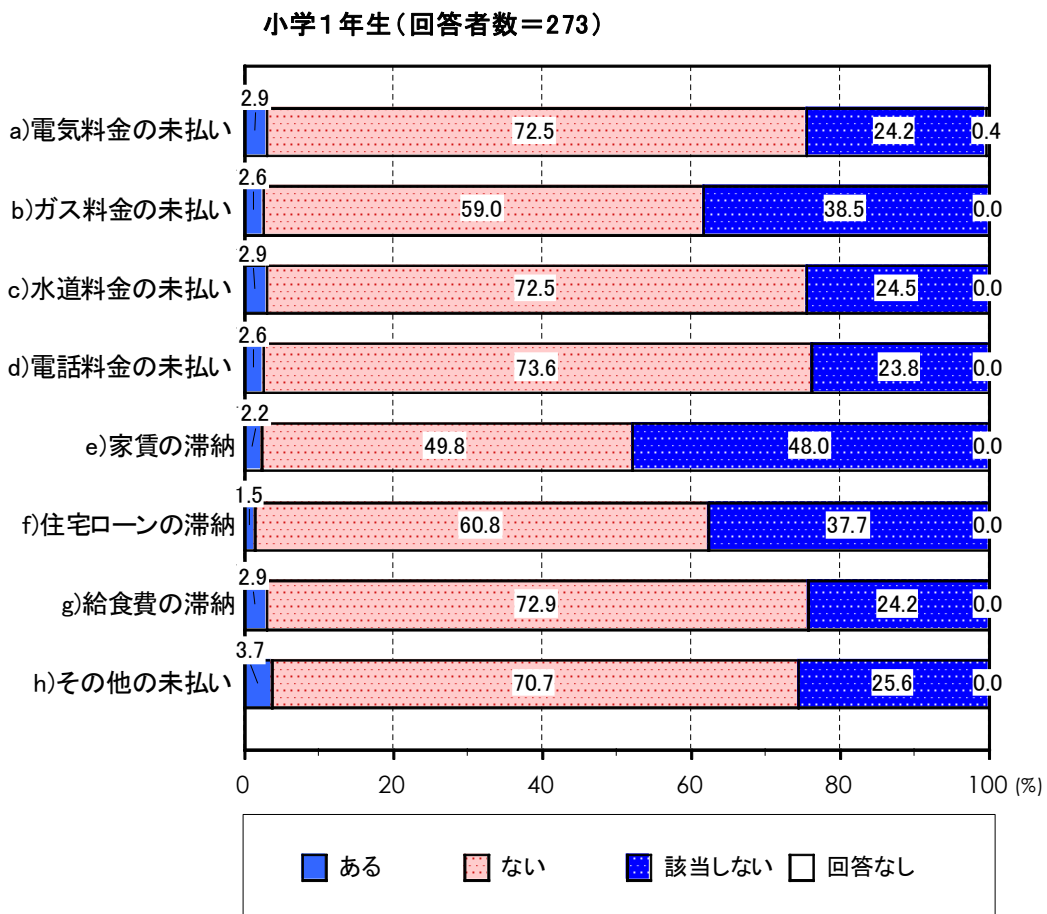
(7) 回答者の現在の生活状況

問 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。

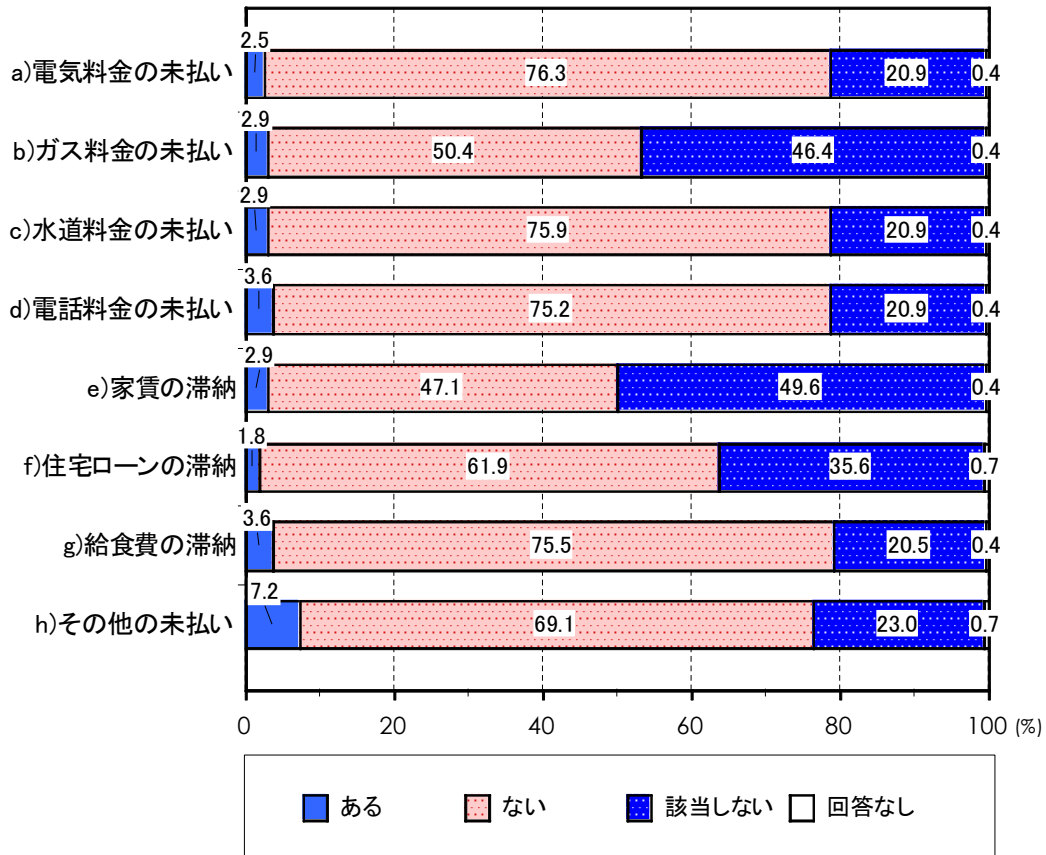


(8) 光熱費等の支払い状況

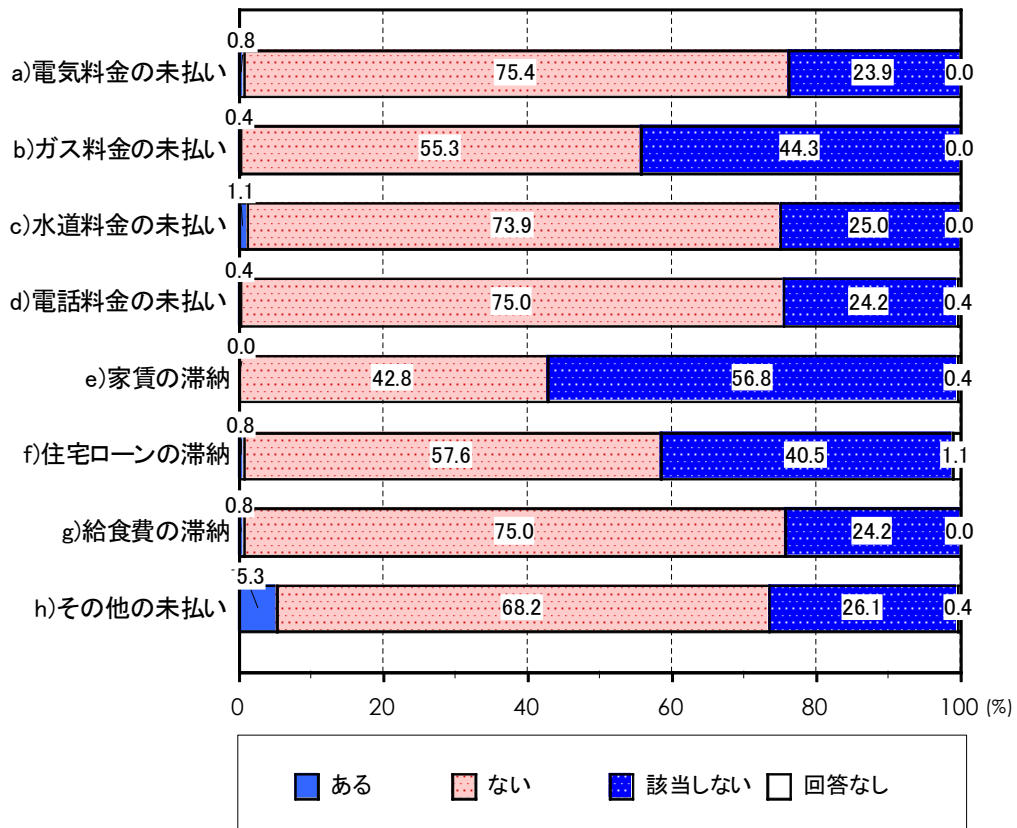
問 あなたの世帯では、過去1年間の間に、経済的な理由で月々の料金の支払い、家賃・住宅ローンの滞納、債務の返済ができないことがありましたか。



小学5年生(回答者数=278)

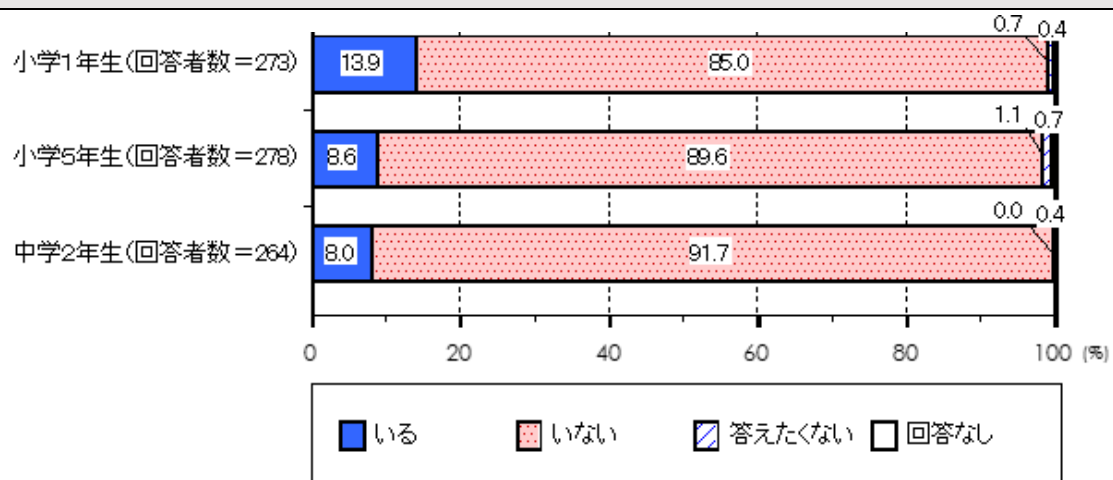


中学2年生(回答者数=264)



(9) こどもが世話している人の有無

問 お子さんがお世話をしている家族はいますか。



こども・若者の意見の政策反映に向けた取り組みについて

令和5年4月に施行された「こども基本法」において、こども施策の策定・実施・評価に関し、施策の対象となるこどもや若者等の意見を幅広く聴取し反映させることが定められました。

そこで、今後のこども等の意見を聴く機会の継続的な実施に向け、次のとおり、こどもの意見交換会及びアンケート調査を試行します。

1 こどもの意見を聴く会（こどもの意見交換会）

- (1) 実施時期 令和6年8月2日～8日の期間で実施（水都っ子ウィーク期間中）
- (2) 実施場所 大垣市役所 8階大会議室
- (3) 対象者 市内の中学生15名程度
- (4) テーマ
 - ① こどもの居場所づくり
 - ② いじめ防止・不登校支援
 - ③ こどもまんなかまちづくり
 - ④ 子育て支援サービス など
- (5) 実施方法 1グループ4～6人として、グループでのディスカッション後、全体で意見交換を行う

2 こどもアンケート調査

- (1) 実施時期 令和6年7月1日～7月20日
- (2) 対象者 市内の小中学生
- (3) 調査内容
 - ① 施策の体系案に示す事業のうち特に重要だと思うもの（選択式）
 - ② どんなサービス・支援があるとよいか（記述式） など
- (4) 回答方法 Webアンケート